

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分 その他		(単位：千円)									
小事業	病院事業会計給与費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	給与費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
当課職員に係る人件費の支出 事業概要 当課において、病院事業業務に従事する職員（3人）に係る給与、諸手当及び法定福利費の支出 これまでの取組内容 当課の職員のうち3人の人件費を病院事業会計から支出している（当該額の一般会計から繰入れあり）。		一般職給与（3人）						11,275	給料	11,275	11,863
		扶養手当						438	職員手当	10,188	10,833
		地域手当						1,231			
		通勤手当						240			
		時間外勤務手当						2,517			
		管理職手当						597			
		管理職員特別勤務手当						27			
		期末手当						3,092			
		勤勉手当						2,022			
		特殊勤務手当						24			
市町村職員共済組合負担金						4,537	法定福利費	4,537	4,304		
								事業費計	26,000	27,000	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							26,000	27,000	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		25,205	27,000	26,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	25,205	27,000	26,000							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分 其他		(単位：千円)								
小事業	病院事業会計事務費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	経費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
病院事業会計事務を行うために必要な経費及び指定管理者（地域医療振興協会）への交付金 病院事業会計事務を行うための経費及び協会への交付税、国・県補助金等の相当分の運営交付金		市立奈良病院運営市民会議委員報償費					300	報償費	300	300
		旅費交通費					48	旅費交通費	48	48
		事務用消耗品					186	消耗品費	186	190
		ガソリン					45	燃料費	45	61
		予算書・決算書印刷費					240	印刷製本費	240	240
		備品修繕料					200	修繕料	200	300
		建物・機器災害共済保険料					205	保険料	205	207
		企業会計システム及びパソコン借上料					467	賃借料	631	888
		自動車借上料 (1台)					164			
		消費税申告等業務委託					1,134	委託料	1,134	1,134
これまでの取組内容 経費節減、効率的な事務運営や国・県等の補助金の確保に努めている。		自治体病院開設者協議会負担金					58	諸会費	96	96
		自治体経営講習会 (2人)					20			
		エネルギー管理者講習会					18			
		普通交付税相当分					337,993	交付金	456,071	403,442
		特別交付税相当分					55,558			
		国・県補助金、輪番					62,520			
								食糧費		6
								事業費計	459,156	406,912
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		国庫補助金							21,329	24,550
		県支出金								
		県費補助金							39,067	40,672
		地方債								
		其他								
		其他医業外収益 (病院群輪番制)							2,124	2,124
		一般財源							396,636	339,566
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		402,986	406,912	459,156						
財源内訳	特定財源	47,933	67,346	62,520						
	一般財源	349,050	339,566	396,636						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分	新規的	(単位：千円)										
小事業	市立奈良病院臨時駐車場借上事業	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	経費			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
市立奈良病院に車で来院する患者の数が多く、駐車待ちの車が車道にまではみ出すこともあり、それに伴い患者からの苦情や警察からも指導を受けているため、民間の駐車場を借上げ、止めてもらうことで駐車待ちの緩和を図る。		駐車場借上料						1,560	賃借料	1,560		
		借上手数料						130	手数料	130		
事業概要		駐車場借上げに係る賃借料及び手数料										
これまでの取組内容		市立奈良病院の駐車場に交通整理員を配置することで、駐車待ちの列への割り込みの防止や、スムーズな駐車場への案内を行っている。										
								事業費計		1,690	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)								
事業費			0	1,690								
財源内訳	特定財源											
	一般財源		0	0	地方債							
					その他							
					一般財源	(一般会計からの繰入れなし)				1,690	0	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	病院事業会計減価償却費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	減価償却費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
市立奈良病院・看護専門学校の建物、機器備品等に係る減価償却費		建物減価償却費					76,212	有形固定資産 減価償却費	266,141	266,487
		建物附属設備減価償却費					176,506			
構築物減価償却費					4,351					
機器備品減価償却費					1,591					
機械及び装置減価償却費					7,481					
		リース資産減価償却費					1,605	無形固定資産 減価償却費	1,605	1,605
事業概要		病院事業会計で毎年発生する固定資産の減価償却費として計上する。								
これまでの取組内容		病院事業会計で発生する固定資産の減価償却費として毎年計上されるが、これに対する一般会計からの繰入れはない。								
							事業費計	267,746	268,092	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	(一般会計からの繰入れなし)					267,746	268,092	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		269,844	268,092	267,746						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	0	0						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分	その他	(単位：千円)								
小事業	病院事業会計支払利息及び企業債取扱諸費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業外費用	目	支払利息及び企業債取扱諸費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
市立奈良病院新築その他工事に係る工事請負費等、病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の利息		企業債利息・市負担分					4,851	企業債利息	16,508	14,947
		企業債利息・協会負担分					11,657			
事業概要		病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の利息								
これまでの取組内容		企業債の元利償還については、市立奈良病院の指定管理者との間で交わした協定等に基づき負担割合を定めて償還を進めている。								
							事業費計	16,508	14,947	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他	その他医業外収益(企業債償還利息協会負担金)							
		一般財源								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)						
事業費		14,681	14,947	16,508						
財源内訳	特定財源	10,643	11,015	11,657						
	一般財源	4,038	3,932	4,851						
						4,851		3,932		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

(単位：千円)

区分	その他	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	看護師養成事業費用	目	看護師養成費	
小事業	看護専門学校運営経費	中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
奈良市内の恒常的な看護師不足の解消を目的に、看護師の養成に努め、もって本市の医療体制の充実を図る。		一般職給与 (3人)					17,249	給料	17,249	16,161
		地域手当					1,814	職員手当	11,123	12,334
		住居手当					324			
		通勤手当					546			
		時間外勤務手当					180			
		管理職手当					885			
		管理職員特別勤務手当					36			
		期末手当					5,452			
		勤勉手当					1,862			
		特殊勤務手当					24			
事業概要										
市内における看護師不足の解消を目的として、看護師養成所として市立看護専門学校を開校し、医療体制の充実を図る。 学校の課程は医療専門課程、学科の修業年限は3年とし、定員は1学年40人、総定員120人とする。 校長、事務長を置くなど学校の管理は市で行い、教務部門については、看護師養成に十分な実績を有する公共的団体に委託することで、教育内容の充実を図る。		市町村職員共済組合負担金					5,803	法定福利費	5,803	5,239
		旅費交通費					129	旅費交通費	129	121
		事務用消耗品					10	消耗品費	10	14
		全国市有物件災害共済					21	保険料	21	21
		看護専門学校業務委託					107,037	委託料	107,037	111,038
		有料道路通行料					4	使用料	4	4
		日本看護学校協議会 学校長会参加費					7	諸会費	24	24
		日本看護学校協議会 学会・研修会参加費					17			
								筆耕翻訳料		44
								事業費計		141,400
これまでの取組内容										
平成25年4月に開校、地域医療に貢献する看護実践力を持った質の高い看護師の育成を目的に教育を行っている。		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		入学料、授業料、入学考査料						53,160	54,240	
		一般財源						88,240	90,760	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		89,685	145,000	141,400						
財源内訳	特定財源	52,350	54,240	53,160						
	一般財源	37,335	90,760	88,240						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	病院事業会計予備費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	予備費	目	予備費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎			節 (細節)	金 額	前年度予算			
病院事業会計の予算外の支出又は予算を超過する支出に充てるための経費		予備費			1,500	予備費	1,500	1,500		
					事業費計			1,500	1,500	
事業概要		病院事業会計の予算外の支出又は予算を超過する支出があった場合に執行する。								
これまでの取組内容										
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源						1,500	1,500	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		0	1,500	1,500						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	1,500	1,500						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	病院事業会計リース資産購入費	会計	病院事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	固定資産購入費			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算	
地方公営企業会計にリース会計が導入されたことに伴う、当該資産に係るリース料の支出		公営企業会計システム等借上料							1,733	固定資産購入費	1,733	1,733
事業概要		会計システムのリースが所有権移転外ファイナンス・リースに該当するため、リース資産取得と認識し、そのリース料を資本的支出として整理する。										
これまでの取組内容		公営企業会計制度の見直しにより、平成26年度会計からリース会計が導入された。										
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容							
事業費		1,733	1,733	1,733	財源内訳							
財源内訳	特定財源				国庫支出金							
	一般財源	1,733	1,733	1,733	県支出金							
					地方債							
					その他							
					一般財源							
		1,733	1,733	1,733							1,733	1,733

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 病院管理課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	病院事業会計企業債償還金	会計	病院事業会計
		款	資本的支出
		項	企業債償還金
		目	企業債償還金
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
市立奈良病院新築その他工事に係る工事請負費等、病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の元金		企業債元金・市負担分	12,877
		企業債元金・協会負担分	27,290
事業概要		節(細節)	金 額
病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の元金		企業債償還金	40,167
		事業費計	20,867
これまでの取組内容			40,167
企業債の元利償還については、市立奈良病院の指定管理者との間で交わした協定等に基づき負担割合を定めて償還を進めている。			20,867
		財 源 の 内 容	
		財源内訳	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	
		企業債元金償還金協会負担金	
		27 (決算)	28 (予算)
事業費		44,563	20,867
		18,803	15,170
		25,760	5,697
		27,290	12,877
		27,290	15,170
		12,877	5,697

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	課事務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
課の事務運営のための経費		臨時職員給料、通勤手当(1人)					1,830	賃金	1,830	1,677		
		市外旅費					33	旅費	33	17		
		経営実務講習会、エネルギー管理講習					28	研修費	28	10		
		一般事務用品					100	備消費費	413	336		
		新聞・図書					300					
		課内備品					10					
		車両用品					3					
		事業概要		自動車ガソリン					28	燃料費	28	21
		下記の業務を行っている。 ・上下水道事業の経営、料金制度の検討、財政計画の策定、震災対策マニュアルの策定、災害用備蓄水(アルミボトル水)の管理 ・水利権等水源調整、協議会の対応、マスコミ等対応、水道統計 ・議会対応		奈良市上下水道事業年報要覧(ポケットブック)					416	印刷製本費	3,737	459
				施設図					81			
アルミボトル水製造委託					3,240	委託料	2,279	0				
クリーニング代					2,279	手数料	3	3				
有料道路通行料					3	賃借料	9	5				
車検、車両修理代					9	修繕費	42	152				
器具備品修理					31							
北和都市水道事業協議会等負担金					11	負担金	75	75				
臨時職員社会保険料等事業主負担分(1人)					75	保険料	284	263				
									284	事業費計	8,761	3,018
		財 源 の 内 容										
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		下水道事業会計負担金							125	114		
		一般財源							8,636	2,904		
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
事業費		5,459	3,018	8,761								
財源内訳	特定財源	139	114	125								
	一般財源	5,320	2,904	8,636								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分		その他		(単位：千円)														
小事業	上下水道事業の情報提供の推進	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算								
広報広聴活動に要する経費 お客さまへ積極的に情報提供を行っていくと共に、お客さまとの対話を図り、より円滑な事業運営を実現していく。		運営審議会委員報酬						報酬	780	0								
		運営審議会委員交通費						旅費	73	30								
		ダム見学会随行看護師報酬						報償費	9	271								
		水道週間参加賞、入賞賞品、角筒、表彰式関係消耗品						備用品費	730	835								
		上下水道クイズ正解者賞品、発送用ゆうパック封筒							30									
		賞状						印刷製本費	16	2,337								
		広報紙「奈良上下すいどうだより」							1,983									
		水道週間参加賞及び上下水道クイズ賞品送料						通信運搬費	42	36								
		ホスティングサービス料及びドメイン年間維持費							53									
		広報紙「奈良上下すいどうだより」デザイン委託						委託料	225	259								
事業概要		下記の取組みを行う。 ・積極的な情報提供 ～ 企業局ホームページの充実や広報紙「奈良上下すいどうだより」の発行 ・広報活動の充実 ～ 市民アンケート、市民や学識経験者などから意見聴取 する上下水道事業運営審議会の開催 ・双方向コミュニケーション ～ 水道週間行事、ダム見学会						賞状筆耕料		手数料	23	23						
これまでの取組内容 ホームページはコンテンツを拡張し、奈良上下すいどうだよりは内容の充実に努め、情報提供を行っている。また、水道週間行事として作品募集と表彰式、ダム見学会を実施して、お客さまに水道事業への理解が深まるよう取り組んでいる。								ダム見学会貸切バス						賃借料	259	259		
								ダム見学会昼食等						食糧費	108	108		
								ダム見学会保険料						保険料	4	4		
								ダム見学会入園料(滝谷花しょうぶ園)						雑費	48	48		
														事業費計		4,383	4,210	
								財源内訳		財 源 の 内 容								
										国庫支出金								
										県支出金								
										地方債								
				その他														
		一般財源																
		下水道事業会計負担金、ダム見学会参加料							712	762								
									3,671	3,448								
事業費		27(決算)	28(予算)	29(予算案)														
		3,333	4,210	4,383														
財源内訳	特定財源	222	762	712														
	一般財源	3,111	3,448	3,671														

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	官民連携事業の導入検討	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
東部・月ヶ瀬・都祁地域の上下水道事業は経営状況が厳しいため、改善を図る必要がある。		官民連携事業に伴う打ち合わせ					1,124	旅費	1,124	261
事業概要		改正 P F I 法に基づく公共施設等運営権制度をはじめ、上水道・公共下水道・農業集落排水事業を一体的に官民連携事業で運営をするために必要な調査及び業務を行う。								
これまでの取組内容										
東部・月ヶ瀬・都祁地域において、官民連携事業導入についての可能性の調査及び情報収集を行っている。										
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容					
事業費		1,038	261	1,124						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	1,038	261	1,124						
				財源内訳						
				国庫支出金						
				県支出金						
				地方債						
				その他						
				一般財源		1,124		261		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	ダム建設事業割賦負担金償還に係る経費（利息）	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	ダム負担金
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算
本市は、水源開発として水資源公団（現機構）が建設した布目ダムと比奈知ダムに参画することにより水利権を確保し、安定給水を行っている。 この経費は、比奈知ダムの建設割賦負担金の償還利息である。		比奈知ダム建設事業割賦負担金償還利息 102,909					ダム負担金	102,909	127,974
							事業費計	102,909	127,974
事業概要		水資源公団（現機構）が建設したダムは、完成後建設にかかった費用として、建設事業割賦負担金を元利均等償還（23年間）で返済しなければならない。 ・比奈知ダム（平成10年完成） 平成11～33年度返済							
これまでの取組内容		比奈知ダムは平成28年度に141,000千円（元金）の繰上償還を行うことにより、支払利息の軽減を図った。平成29年度も、133,000千円（元金）の繰上償還を行う。布目ダムは、平成26年度に償還を終了した。 負担金償還に係る利息残高（繰上償還後） H29 102,908,052円 H30 80,558,524円 H31 60,093,982円 H32 38,899,683円 H33 16,949,605円 計 299,409,846円							
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他	一般会計繰入金					34,303	42,658
		一般財源						68,606	85,316
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）					
事業費		150,596	127,974	102,909					
財源内訳	特定財源	50,198	42,658	34,303					
	一般財源	100,398	85,316	68,606					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	ダム建設事業割賦負担金償還に係る経費（元金）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	長期割賦金	目	長期割賦金		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									
事業概要		節（細節） 金 額 前年度予算									
<p>本市は、水源開発として水資源公団（現機構）が建設した布目ダムと比奈知ダムに参画することにより水利権を確保し、安定給水を行っている。この経費は、比奈知ダムの建設割賦負担金の償還元金である。</p>		比奈知ダム建設事業割賦負担金償還元金					735,684	ダム負担償還金	735,684	749,614	
									事業費計	735,684	749,614
これまでの取組内容		財 源 の 内 容									
<p>比奈知ダムは平成28年度に141,000千円（元金）の繰上償還を行うことにより、支払利息の軽減を図った。平成29年度も、133,000千円（元金）の繰上償還を行う。布目ダムは、平成26年度に償還を終了した。</p> <p>割賦負担金残高 H28年度末 3,121,929,996円 H27年度末 3,835,847,178円</p>		財源内訳		国庫支出金		県支出金					
		事業費		27（決算）		28（予算）		29（予算案）		地方債	
				592,738	749,614	735,684			139,600	148,000	
財源内訳	特定財源	197,579	348,521	338,294	その他	一般会計繰入金		198,694	200,521		
	一般財源	395,159	401,093	397,390	一般財源			397,390	401,093		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	企業局及び企業総務課の事務運営のための経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
企業局及び企業総務課で必要な事務経費を計上するもの 企業局及び企業総務課の事務に係る経費 これまでの取組内容 毎年度の事業に合わせて必要となる事務経費を効率的に活用するよう計画している。		臨時職員通勤手当・給料			33,672			賃金	33,672	36,888	
		日本水道協会関係旅費			465			旅費	465	311	
		非常勤嘱託職員給料・通勤手当			12,334			報償費	12,643	12,210	
		研修会講師謝礼金等			309			備消費費	6,185	5,107	
		事務用品・課内備品等			1,696						
		コピー用紙・コピー料金			2,073						
		出退勤カード(FELICAホワイトカード)			567						
		緑ヶ丘浄水場書庫書類整理棚			420						
		事務用椅子			1,429						
		自動車ガソリン代			45			燃料費	45	44	
		職員駐車場電気料金・テニスコート水道料金			22			光熱水費	22	12	
		印刷事務用			390			印刷製本費	390	390	
		携帯電話料金			1,014			通信運搬費	1,614	1,523	
		後払郵便料金等			573			委託料	1,458	2,473	
		重要文書廃棄運搬料			27						
		法律事務の処理に係る委託			1,296						
		小荷物専用エレベーター整備点検委託			54			手数料	80	247	
		出退勤機器の保守委託			108						
		重要文書廃棄手数料等			80			賃借料	877	841	
		床マット借料・通行料			198			修繕費	192	81	
人事情報システムパソコン賃借料			54								
研修会会場施設使用料等			625			補償費	1,800	1,800			
公用車点検費用等			192			食糧費	15	15			
諸補償			1,800			負担金	735	748			
会議等に要する費用			15			保険料	7,446	7,939			
日本水道協会費等			735			事業費計		67,639	70,629		
非常勤・臨時職員社会保険料等事業主負担分			7,446								
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		35,733	70,629	67,639							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	35,733	70,629	67,639						67,639	70,629

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	職員研修に要する経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
企業局職員として少数精鋭で事業運営に当たっていかざるを得ないことから人材を育成するため、専門的な知識、技能等の習得を目的として専門研修を受講させる。		【旅費】					旅費	1,390	981
		水道基礎講座等 506 配水管工事設計研修等 27 地方公営企業担当者研修 2 ビジネスマナー基本講座 8 水道技術管理者研修 30 各課研修予備 101 全国会議(水道研究発表会) 266 自主参加提案型研修 100 派遣研修に係る旅費 350							
事業概要		【研修費】					研修費	1,021	1,246
		水道基礎講座等 320 配水管工事設計研修等 142 地方公営企業担当者研修 13 ビジネスマナー基本講座 40 各課研修予備 110 全国会議(水道研究発表会) 96 自主参加提案型研修 100 職員資格助成金 200							
				派遣研修に係る手数料					手数料
これまでの取組内容		派遣研修に係る賃借料					賃借料	1,300	1,300
受講者に研修内容を評価してもらい、今後の参加する研修の取捨選択に活用していく。							事業費計	4,011	3,827
		財源内訳					財 源 の 内 容		
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)			
事業費		1,292		3,827		4,011			
財源内訳	特定財源								
	一般財源	1,292		3,827		4,011		4,011	3,827

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	職員	の安全衛生管理及び福利厚生経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
			中事業		積算基礎		節(細節)	金額	前年度予算		
事業目的及び必要性											
職員の職場における安全衛生の確保及び健康保持増進に向けた取り組みを実施			第一種衛生管理者試験準備講習会等 受講料		227	研修費		227	15		
			作業服・防寒服・白衣等		4,296	被服費		4,296	4,576		
			第一種衛生管理者試験準備講習会等 テキスト代		57	備用品費		57	7		
			メンタルヘルスチェック票郵送料他		2	通信運搬費		2	2		
			産業医に係る委託料		384	委託料		1,840	1,751		
			メンタルヘルスチェック事業委託		311						
			ストレスチェック結果に伴う面接指導委託		1,145						
			医師面談料		11	手数料		20	20		
			第一種衛生管理者免許関係		9						
			布団借料(夜間作業仮眠用)		151	賃借料		151	148		
事業概要											
職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与や産業医の助言、指導を実施する。労働安全衛生法第66条及び水道法第21条に基づき、定期健康診断をはじめ、特定業務健康診断等の各種健康診断を実施する。			定期健康診断等		1,844	厚生費		3,108	3,006		
			職員の健康診断等助成金		1,264						
			中央労働災害防止協会賛助会費		50	負担金		50	50		
これまでの取組内容											
職員のメンタルヘルスクエアへの気づきを促すため、平成24年度からメンタルヘルスチェック事業を行っている。 また、下記の健康診断を実施している。 定期健康診断 VDT従事職員特別健康診断 特定化学物質取扱者健康診断 有機溶剤等取扱者健康診断 赤痢菌サルモネラ菌培養検査 O-157培養検査						事業費計		9,751	9,575		
			財源内訳		財 源 の 内 容						
			国庫支出金								
			県支出金								
			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費			6,104	9,575	9,751						
財源内訳	特定財源					その他					
	一般財源		6,104	9,575	9,751	一般財源		9,751	9,575		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	入札事務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
主に工事請負等の入札執行及び指名登録並びに契約事務の総括を目的とするもの		入札審査会学識経験者等出席に係る交通費					4	旅費	15	11	
		再苦情処理会議委員交通費					11				
		入札審査会学識経験者等出席に係る報酬					30	報償費	90	66	
		再苦情処理会議委員報酬					60				
事業概要		一般事務用品(郵便入札用封筒他)					11	備用品費	11	15	
		後払郵便料金(工事発注適正化関連通知書)					82	通信運搬費	82	49	
入札事務、指名登録事務		電子入札システム業務委託					1,296	委託料	9,926	7,150	
		入札事務管理システム保守委託					130				
		電子入札システム改修業務委託					5,500				
		入札業者管理システム改修委託					3,000				
これまでの取組内容		電子入札コアシステム使用料					253	手数料	279	279	
		電子入札用カード発行手数料					26				
								事業費計	10,403	7,570	
		財源内訳					財 源 の 内 容				
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		1,981	7,570	10,403		地方債					
財源内訳	特定財源					その他					
	一般財源	1,981	7,570	10,403		一般財源					
						10,403 7,570					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	職員的安全衛生管理経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
職員の職場における安全衛生の確保を実施		作業服						被服費	53	52	
事業概要		職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与を実施									
これまでの取組内容											
								事業費計	53	52	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債						
事業費		52	52	53	その他						
財源内訳	特定財源				一般財源						
	一般財源	52	52	53			53	52			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	職員の安全衛生管理経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
職員の職場における安全衛生の確保を実施		作業服						21	被服費	21	
事業概要		職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与を実施									
これまでの取組内容											
								事業費計	21	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		18	0	21							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	18	0	21							
					21 0						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	職員給与費等 person 費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	目		
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算
水道事業会計において、収益的事业に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費		給料							
		特別職給	8,796				給料	589,291	601,273
		一般職給	580,495						
		手当					手当	459,366	463,883
		管理職手当	27,647						
		扶養手当	19,416						
		地域手当	63,662						
		住居手当	9,600						
		通勤手当	20,974						
		特殊勤務手当	228						
時間外勤務手当	50,681								
期末手当 (賞与引当金を含む。)	152,924								
勤勉手当 (賞与引当金を含む。)	96,594								
管理職員特別勤務手当	335								
児童手当	17,305								
法定福利費						法定福利費	219,885	230,248	
共済負担金 (賞与引当金を含む。)、公務災害負担金	219,885								
退職給付費 (退職給付引当金を含む。)	112,761					退職給付費	112,761	83,217	
これまでの取組内容							事業費計	1,381,303	1,378,621
公営企業管理者 H15～H23 給料月額10%減額 H24～H25.6 給料月額10%減額、期末手当10%減額 H25.7～H26.3 給料月額15%減額、期末手当15%減額 H24 現公営企業管理者の退職手当不支給 H26 公営企業管理者の給料額改定									
一般職 H15～H17 給料月額2～4%減額 H21～H23 給料月額2～4%減額 H24～H25.6 給料月額2～5%減額、期末勤勉手当2～5%減額 H25.7～H26.3 給料月額3.77～10%減額、期末勤勉手当6.65～7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 H26～H27 給料月額2～6%減額 H24 住居手当の持家分廃止 H24 特殊勤務手当の全面見直し(廃止・統廃合等)									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)					
事業費		1,232,894	1,378,621	1,381,303					
財源内訳	特定財源	51,683	14,547	36,652					
	一般財源	1,181,211	1,364,074	1,344,651					
					財源内訳	財 源 の 内 容			
					国庫支出金				
					県支出金				
					地方債				
					その他	他会計負担金・他会計補助金			36,652 14,547
					一般財源				1,344,651 1,364,074

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分		(単位：千円)							
区	その他								
小事業	職員給与費等 person 費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	目		
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
水道事業会計において、投資的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費		給料				給料	119,711	109,654	
		一般職給							
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費		手当				手当	96,754	82,778	
		管理職手当							
		扶養手当							
		地域手当							
		住居手当							
		通勤手当							
		特殊勤務手当							
		時間外勤務手当							
		期末手当 (賞与引当金を含む。)							
		勤勉手当 (賞与引当金を含む。)							
		法定福利費				法定福利費	45,256	44,569	
		共済負担金 (賞与引当金を含む。)、公務災害負担金							
これまでの取組内容									
一般職 H15～H17 給料月額2%～4%減額 H21～H23 給料月額2%～4%減額 H24～H25.6 給料月額2%～5%減額、期末勤勉手当2%～5%減額 H25.7～H26.3 給料月額3.77%～10%減額、期末勤勉手当6.65%～7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 H26～H27 給料月額2%～6%減額 H24 住居手当の持家分廃止 H24 特殊勤務手当の全面見直し(廃止・統廃合等) H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 賞与引当金の計上開始 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し									
		事業費計						261,721	237,001
		財源内訳		財 源 の 内 容					
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源				261,721	237,001		
事業費		226,804	237,001	261,721					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	226,804	237,001	261,721					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	課事務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費				
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算				
課の事務運営のための経費		普通旅費 (大阪市・8人)					11	旅費	26	30			
		NOMA 行政管理講習 (大阪市・3人×2日)					9						
		地方自治研究機構 (京都市・2人)					3						
		下水道経営セミナー (大阪市・1人×2日)					3						
		NOMA 行政管理講習 (3人)					104	研修費	189	149			
		地方自治研究機構 経営実務講習会 (2人)					20						
		下水道経営セミナー (1人)					65						
		一般事務用品					170	備用品費	446	429			
		新聞・図書					190						
		課内備品					20						
事業概要 課の庶務、公金出納事務、財務諸表の作成など		書庫 (ロッカー)					66						
		白灯油 (ストーブ用・54ℓ)					5	燃料費	5	7			
		事務用					100	印刷製本費	460	531			
		予算説明書 (水道会計及び下水道事業会計)					163						
		決算書 (水道会計及び下水道事業会計)					197						
		地方公営企業会計支援業務委託					443	委託料	443	443			
		動産総合保険 (現金総合保険契約)					21	保険料	21	20			
									事業費計	1,590	1,609		
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
		県支出金											
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)									
事業費		1,630	1,609	1,590	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	1,630	1,609	1,590	一般財源					1,590	1,609		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	情報管理システムの運用	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
情報管理システムの運用等に要する経費 業務の迅速な処理と事務の効率化を図るため、情報管理システムの運用を行うもの		新公営企業会計システム保守委託						1,309	委託料	5,856	1,698
		固定資産管理システム保守委託						389			
		固定資産システム更新委託						4,158			
事業概要		企業会計システム、固定資産管理システムの運用									
これまでの取組内容											
								事業費計	5,856	1,698	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源								5,856	1,698
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		1,698	1,698	5,856							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	1,698	1,698	5,856							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	企業局庁舎管理業務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
主に財産の管理を目的とするもの		旧西部営業所貸出に伴う光熱水費					42	光熱水費	42	0		
		局用地草刈業務委託(奈良市南庄町・北村町地内旧3号斜坑)					259	委託料	259	267		
		西部会館共用部分の管理にかかる負担金					723	負担金	806	0		
		西部会館共用部分の修繕にかかる負担金(設備)					83					
		水道施設等に係る賠償責任保険 建物総合損害保険共済(市有物件)					3,526 838	保険料	4,364	2,565		
事業概要		局用地の維持管理(旧西部営業所は、平成28年度まで料金管財課の所管)、固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求										
これまでの取組内容												
								事業費計	5,471	2,832		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
事業費		3,519	2,832	5,471		地方債						
財源内訳	特定財源					その他						
	一般財源	3,519	2,832	5,471		一般財源				5,471	2,832	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	資産管理業務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
主に財産の管理を目的とするもの		水道施設等に係る賠償責任保険					145	保険料	270	415		
		建物総合損害保険共済(市有物件)					125					
事業概要		固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求等										
これまでの取組内容												
								事業費計	270	415		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)		地方債						
事業費		346	415	270								
財源内訳	特定財源					その他						
	一般財源	346	415	270		一般財源		270 415				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		(単位：千円)								
その他										
小事業	資産管理業務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
主に財産の管理を目的とするもの		水道施設等に係る賠償責任保険					43	保険料	94	97
		建物総合損害保険共済(市有物件)					51			
事業概要		固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求等								
これまでの取組内容										
							事業費計	94	97	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債					
事業費		93	97	94	その他					
財源内訳	特定財源				一般財源					
	一般財源	93	97	94		94	97			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	減価償却費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	減価償却費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
事業運営に伴い取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの		有形固定資産減価償却					有形固定資産 減価償却費	2,009,812	2,015,771	
		建物								78,312
		構築物								1,501,763
		機械及び装置								418,067
		車両運搬具								4,882
		器具備品					6,788			
		無形固定資産減価償却					無形固定資産 減価償却費	725,262	726,091	
		ダム使用权								
		布目ダム								392,495
		布目ダム (二次精算)								59,484
事業概要 地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。		比奈知ダム					212,685			
		その他無形固定資産					60,598			
		都 都 有形固定資産減価償却					都 都 有形固定資産 減価償却費	251,370	243,209	
		建物								11,408
		構築物								169,985
		機械及び装置								69,851
		器具備品					126			
		都 都 無形固定資産減価償却					都 都 無形固定資産 減価償却費	32,467	32,467	
		ダム使用权								
		布目ダム (一次精算)								13,262
布目ダム (二次精算)					2,015					
これまでの取組内容		水利権					17,190			
		上津ダム水利権					17,190			
		月々瀬有形固定資産減価償却					月々瀬有形固定 資産減価償却費	67,000	76,368	
		建物								3,248
		構築物								41,959
		機械及び装置								21,719
		器具備品					74			
		月々瀬無形固定資産減価償却					月々瀬無形固定 資産減価償却費	14,634	14,634	
		水利権								
		上津ダム水利権					14,634			
		財 源 の 内 容								
		財 源 内 訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		3,050,217	3,108,540	3,100,545						
財 源 内 訳	特定財源									
	一般財源	3,050,217	3,108,540	3,100,545	3,100,545	3,108,540				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	資産減耗費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	資産減耗費						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算					
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの		有形固定資産除却						固定資産 除却費	223,308	43,094					
		構築物									191,686				
		機械及び装置									30,784				
		車両運搬具									421				
事業概要		都 府 有 形 固 定 資 産 除 却						都 府 固 定 資 産 除 却 費	690	308					
		機械及び装置									690				
これまでの取組内容		月ヶ瀬有形固定資産除却						月ヶ瀬固 定 資 産 除 却 費	56	162					
		構築物									7				
						機械及び装置						49			
								事業費計	224,054	43,564					
		財源内訳						財 源 の 内 容							
		国庫支出金													
		県支出金													
		27 (決算)						28 (予算)						29 (予算案)	
事業費		17,814						43,564						224,054	
財源内訳	特定財源														
	一般財源	17,814						43,564						224,054	
		地方債													
		その他													
		一般財源											224,054		
													43,564		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	企業債償還に係る経費（利息）			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息			
				中事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算			
水道事業の企業債償還の利息である。				平成27年度以前既借入分（上水道）						建設企業債	221,036	237,021		
				財務省財政融資資金					160,747	利息				
				地方公共団体金融機構					49,683					
				南都銀行					573					
				平成28年度借入予定分（上水道）					8,209					
				比奈知ダム線上償還にかかる企業債利息					1,403					
				支出の端数調整額					421					
				建設企業債利息（都 都）						都 都建設			96	52
				平成27年度借入分						企業債利息				
				財務省財政融資資金					16					
平成28年度新規借入分					80									
建設企業債利息（月ヶ瀬）						月ヶ瀬建設	3	19						
平成27年度借入分						企業債利息								
財務省財政融資資金					3									
建設企業債利息（特会分）（都 都）						建設企業債	45,490	55,668						
平成24年度以前既借入分						利息								
財務省財政融資資金					36,763	（特会分）								
地方公共団体金融機構					1,643									
南都銀行					1,573									
建設企業債利息（特会分）（月ヶ瀬）														
平成24年度以前借入分														
財務省財政融資資金					3,742									
地方公共団体金融機構					1,695									
南都銀行					74									
									事業費計	266,625	292,760			
				財 源 の 内 容										
				財源内訳										
				国庫支出金										
				県支出金										
				地方債										
				その他										
				他会計補助金					47,414	52,189				
				一般財源					219,211	240,571				
				27（決算）										
				28（予算）										
				29（予算案）										
事業費				315,598	292,760	266,625								
財源内訳	特定財源			108,201	52,189	47,414								
	一般財源			207,397	240,571	219,211								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		(単位：千円)							
その他									
小事業	一時借入金利息	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息		一時借入金利息				50	一時借入金利息	50	118
						他会計借入金利息			120
事業概要						事業費計	50	238	
これまでの取組内容									
		財源内訳				財 源 の 内 容			
						国庫支出金			
						県支出金			
						地方債			
						その他			
						一般財源			
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)					
事業費		81	238	50					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	81	238	50					
								50	238

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局財務課
----	--------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消費税及び地方消費税	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	消費税及び地方消費税					
		中事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算			
企業活動に伴う消費税及び地方消費税を納付するもの		消費税及び地方消費税							251,500	消費税及び地方消費税	251,500	351,500		
事業概要														
これまでの取組内容														
									事業費計		251,500	351,500		
財源内訳		財 源 の 内 容												
									国庫支出金					
									県支出金					
									地方債					
									その他					
									一般財源		251,500	351,500		
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)										
事業費		232,582	351,500	251,500										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	232,582	351,500	251,500										

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		(単位：千円)								
その他										
小事業	雑支出	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	雑支出	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
控除対象外消費税額は、資本的支出及びたな卸資産取得に係る控除対象外消費税額を費用計上するもの		控除対象外消費税額					350	その他 雑支出	350	323
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	350	323	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債					
	事業費	244	323	350						
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	244	323	350	一般財源		350	323		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	予備費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	予備費	目	予備費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
予見できない支出に充てるための経費		予備費 (水道事業費用)					10,000	予備費	10,000	10,000
事業概要		予算編成時において予測ができない経費の支出又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。								
これまでの取組内容		(予備費充当状況) 平成27年度 0件 平成26年度 0件 平成25年度 0件								
							事業費計	10,000	10,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							10,000	10,000
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		0	10,000	10,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	10,000	10,000						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	器具備品費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
臨時的に必要となる器具備品の購入に要する経費		事務用器具備品一式					5,000	器具備品費	5,000	5,000	
							事業費計		5,000	5,000	
事業概要		予算編成時において予測ができない器具備品の購入又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。									
これまでの取組内容											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		0	5,000	5,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	0	5,000	5,000							
					財源内訳	財 源 の 内 容					
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源					5,000	5,000

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	企業債償還に係る経費（元金）	会計	水道事業会計
		款	資本的支出
		項	企業債償還金
		目	企業債償還金
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
水道事業の企業債償還の元金である。			
		財務省財政融資資金	547,644
		地方公共団体金融機構	245,717
		南都銀行	30,614
		比奈知ダム繰上償還に係る企業債元金	29,600
		支出の端数調整額	△278
事業概要		節（細節）	金 額
水道事業の建設改良及び比奈知ダム繰上償還の財源とした企業債償還の元金である。		建設企業債償還金	853,297
			857,824
これまでの取組内容			
企業債残高			
平成27年度末 12,678,860千円			
平成26年度末 12,977,138千円			
平成25年度末 14,664,063千円			
		事業費計	853,297
			857,824
財源内訳		財 源 の 内 容	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		他会計補助金	
			104,323
			95,682
事業費		27（決算）	28（予算）
		898,278	857,824
		853,297	
財源内訳		29（予算案）	
特定財源		89,246	95,682
一般財源		809,032	762,142
		748,974	748,974
			762,142

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	企業債償還に係る経費（元金）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	都祁企業債償還金		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
都祁簡易水道整備に係る企業債償還の元金である。		建設企業債元金（特会分）					建設企業債償還金（特会分）	201,807	200,511		
		財務省財政融資資金 154,957 地方公共団体金融機構 21,024 南都銀行 25,826									
事業概要		都祁簡易水道事業の建設改良の財源とした企業債償還の元金である。									
これまでの取組内容		企業債残高 平成27年度末 2,868,632千円 平成26年度末 3,051,186千円 平成25年度末 3,272,727千円									
							事業費計	201,807	200,511		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）		地方債					
事業費		198,654	200,511	201,807		その他					
財源内訳	特定財源	94,480	95,335	105,691		他会計補助金			105,691	95,335	
	一般財源	104,174	105,176	96,116		一般財源			96,116	105,176	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		(単位：千円)							
その他									
小事業	企業債償還に係る経費（元金）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	月ヶ瀬企業債償還金
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算
月ヶ瀬簡易水道整備に係る企業債償還の元金である。		建設企業債元金（特会分） 財務省財政融資資金 13,972 地方公共団体金融機構 4,899 南都銀行 1,456					建設企業債償還金（特会分）	20,327	18,385
							事業費計	20,327	18,385
事業概要		月ヶ瀬簡易水道事業の建設改良事業の財源とした企業債の償還元金である。							
これまでの取組内容									
企業債残高 平成27年度末 321,169千円 平成26年度末 336,328千円 平成25年度末 355,350千円									
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		事業費	27（決算）	28（予算）	29（予算案）				
		地方債	17,359	18,385	20,327				
財源内訳	特定財源	8,820	9,356	10,422	その他	他会計補助金			
	一般財源	8,539	9,029	9,905	一般財源				
			8,905	9,029		9,905	9,029		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	予備費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	予備費	目	予備費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
予見できない支出に充てるための経費		予備費 (資本的支出)						10,000	予備費	10,000	10,000
								事業費計		10,000	10,000
事業概要		予算編成時において予測ができない経費の支出又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。									
これまでの取組内容		(予備費充当状況) 平成27年度 0件 平成26年度 0件 平成25年度 0件									
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		0	10,000	10,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	0	10,000	10,000							
								10,000	10,000		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	計量法に基づく水道メーターの取替に要する経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	給水費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
水道料金の収入の基となる使用量は水道メーターにより確定しており、適正な計量ができわめて重要なことから、計量法により水道メーターの有効期間は8年と定められている。そのため有効期間満了年月を基準に、毎年度対象メーターの取り替えを順次行っている。 また、計量が困難な箇所にあるメーターを、計量が容易に行える箇所に移設することにかかる費用である。									
					216		備消費費	216	270
					135		印刷製本費	135	135
					5,712		委託料	6,069	5,404
					357				
事業概要									
計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメーターの取替を行っている。									
					948		材料費	948	1,275
これまでの取組内容									
年度によりメーターの取替個数に増減がある。 また、計量が困難なメーターを移設することで、計量業務を円滑・確実に行うことが出来る。									
					54,720		取替費	54,720	62,542
							62,088	69,626	
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		事業費	27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債			
		49,757	69,626	62,088	その他				
財源内訳		特定財源							
		一般財源	49,757	69,626	62,088	一般財源	62,088	69,626	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分 其他		(単位：千円)								
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	業務費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営の基盤となる水道料金収入の請求・収納等に必要納付書の郵送や、各種様式の印刷及び料金関係業務（計量・開閉栓・メーター取替・窓口・収納業務）の包括業務委託などにかかる経費である。		臨時職員給料及び通勤手当			5,051			賃金	5,051	3,354
		普通旅費			3			旅費	7	5
事業概要 水道メーターの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。		水道事業管理職事務研修会			3					
		公共料金暴力対策協議会（榎原市）			1					
		水道事業管理職事務研修会参加費			15			研修費	15	15
		コピー代			780			備消費費	2,406	2,537
		その他費用			1,626					
		ガソリン・白灯油			66			燃料費	66	147
		事務用			600			印刷製本費	5,750	0
		電算用			5,150					
		後納郵便代			29,183			通信運搬費	29,766	25,748
		回線使用料			583					
		営業業務包括業務委託			204,768			委託料	211,452	213,302
		新上下水道料金システム保守点検委託料			3,911					
		メーター取付取外し委託料			2,436					
		その他費用			337					
		口座振替手数料			13,349			手数料	27,487	27,176
		コンビニ収納代行手数料			13,155					
その他費用			983							
ハンディ・PC賃借及び保守料			1,311			賃借料	2,678	2,900		
計量業務支援システム機器等の賃貸借及び保守			747							
その他費用			620							
車検及び点検			106			修繕費	197	219		
その他費用			91							
奈良県公共料金等暴力対策協議会年会費			10			負担金	10	906		
動産保険			2			保険料	826	553		
臨時職員社会保険料等事業主負担分（3人）			824							
								光熱水費	45	
								事業費計	285,711	276,907
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
水道料金の支払い方法については、銀行、ゆうちょ等の窓口、コンビニ収納、口座振替など各種納付制度を活用し、使用者の利便性向上に取り組んできた。また、料金関連業務の包括業務委託を実施し業務の効率化を図った。なお、経費については、給水件数が増加していることに伴い増加傾向にある。		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		239,288	276,907	285,711						
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	239,288	276,907	285,711	一般財源					
					285,711 276,907					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	局庁舎管理業務	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
企業局庁舎及び公用車の管理に係る費用 事業概要 局庁舎の維持管理、公用車の定期点検及び整備指導 これまでの取組内容		防火管理者講習会(奈良市)					1	旅費	1	1	
		防火管理者講習会 1人					7	研修費	7	6	
		庁舎等維持管理用品					350	備用品費	462	651	
		畳					112				
		軽油及び軽油引取税					12	燃料費	12	21	
		本局給湯設備ガス代					319	光熱水費	12,903	13,152	
		本局空調設備ガス代					2,089				
		本局電気料金					9,209				
		本局上下水道料金					1,189				
		本局別棟プロパンガス料金					97				
		本局電話代					2,200	通信運搬費	2,200	3,149	
		奈良市企業局庁舎管理(設備管理・警備・電話交換・清掃)及び現場出勤業務委託					46,399	委託料	49,651	47,797	
		自家用電気工作物保安管理業務委託					297				
		非常通報装置保守業務委託					61				
		奈良市企業局庁舎樹木等管理業務委託					817				
本庁舎昇降機(エレベーター)設備保守業務委託					651						
本庁舎吸収冷温水機設備保守業務委託					648						
産業廃棄物収集・運搬及び処理委託等					778						
自動車リサイクル料金					44	手数料	293	246			
建築基準法に基づく局庁舎定期点検手数料 建築設備安全運転管理者更新に伴う運転記録証明書発行手数料					244						
本局電話交換機賃借料					688	賃借料	688	397			
局庁舎補修					7,000	修繕費	8,053	11,864			
空調用冷却水ポンプ更新					859						
公用車6カ月法定点検費用					194						
奈良県安全運転管理者協会年会費					45	負担金	45	33			
自動車損害賠償責任保険					1,080	保険料	2,177	2,162			
自動車損害共済(市有物件)					1,097						
自動車重量税					444	租税公課費	444	411			
						事業費計	76,936	79,890			
財源内訳		財 源 の 内 容									
国庫支出金											
県支出金											
事業費		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
特定財源		51,100	79,890	76,936							
一般財源		51,100	79,890	76,936						76,936	79,890

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		その他		(単位：千円)													
小事業	情報管理システムの運用	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費								
		中事業															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算							
業務の迅速な処理と事務の効率化を図るため、情報管理システムの運用を行うと共に、市全体の施策に合わせてITガバナンスの推進・維持を行っている。		情報管理係外部研修旅費等						9	旅費	9	2						
		情報管理係外部研修費						166	研修費	166	0						
		情報管理関係事務用品						20	備消費費	2,455	2,449						
		情報管理関係維持管理用品						1,600									
		ウイルス駆除ソフト(ライセンス更新)						590									
		駅すばあと						43									
		日本語ラインプリンタ消耗品費						202									
		回線使用料						853	通信運搬費	853	906						
		電子計算業務派遣						7,605	委託料	7,605	10,434						
		上下水道料金システム用 (日本語ラインプリンタ)						1,809	賃借料	61,843	25,288						
		上下水道料金システム端末機等一式 (OCRシステム、パソコン、バックアップサーバ)						2,411									
		事務用パソコン等 (パソコン、サーバ、ネットワーク機器、セキュリティ対策用システム)						11,182									
		職員認証基盤システム一式						1,951									
		市情報系システム利用料金一式						681									
		ファイアウォール						214									
イントラネット接続通信機器一式						2,065											
セキュリティ強化機器一式						40,578											
奈良県自治体セキュリティクラウド利用費用						952											
LAN配線修繕						540	修繕費	540	6,480								
これまでの取組内容								事業費計		73,471	45,559						
情報管理システムのセキュリティ強化を図るため、職員認証基盤システムを導入した。 パソコン等を再リース又は再々リースにより契約延長し、契約終了時を合わせて、一括導入するなどスケールメリットを活かして調達コストの削減を図っている。 下水道事業の組織統合に伴いネットワークの整備を行った。また、上下水道料金システムについては、大型のホストコンピュータから汎用ソフトを利用したシステムに切り替えることでコストを削減した。								財源内訳		財 源 の 内 容							
								国庫支出金									
								県支出金									
事業費								27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債						
								50,303	45,559	73,471							
財源内訳								特定財源				その他					
財源内訳								一般財源				一般財源				73,471	45,559
								50,303	45,559	73,471							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)								
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
地方公営企業法に基づく貸倒引当金への繰り入れに備えるもの		貸倒引当金繰入額 8,999						貸倒引当金繰入額	8,999	8,300
								事業費計		8,999
事業概要		将来における水道料金の回収不能分を貸倒引当金として引き当てておくもの								
これまでの取組内容		公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引き当てを行っている。								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容					
事業費		12,373	8,300	8,999	財源内訳					
財源内訳	特定財源				国庫支出金					
	一般財源	12,373	8,300	8,999	県支出金					
					地方債					
					その他					
					一般財源	8,999 8,300				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計
		款	水道事業費用
		項	特別損失
		目	過年度損益修正損
中事業			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
規定に基づく漏水量減免のうち、過年度分の水道料金の還付に備えるもの		地下破裂等による水道料金の減額	4,983
		節(細節)	金 額
		過年度損益修正損	4,983
		前年度予算	5,200
事業概要			
善良な管理にもかかわらず、メーターの宅内側の給水装置の地下破裂等により漏水があった使用者に限り、規定に基づき漏水量を減免している。宅内の給水装置は使用者のものであり、管理は使用者が行うべきものであることから、使用者からの減免申請により給水装置修繕報告書を確認、修理完了したもののについて、減免の対応をしている。			
これまでの取組内容			
		事業費計	4,983
		前年度予算	5,200
		財 源 の 内 容	
		財源内訳	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	4,983
		前年度予算	5,200
		27 (決算)	
		28 (予算)	
		29 (予算案)	
事業費		4,840	5,200
		4,983	
財源内訳			
特定財源			
一般財源		4,840	5,200
		4,983	5,200

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	計量法に基づく水道メーターの取替に要する経費			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費	
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算		
水道料金の収入の基となる使用量は水道メーターにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法により水道メーターの有効期間は8年と定められている。そのため有効期間満了年月を基準に、毎年度対象メーターの取り替えを順次行っている。								メーターパッキン 他	9	備消費費	9	17
								メーター取替付帯工事	156	委託料	156	330
								メーター取替に伴う付帯工事支給材料	27	材料費	27	70
								取替メーター費	459	取替費	459	1,685
												事業費計
事業概要												
計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメーターの取替を行っている。												
これまでの取組内容												
財源内訳		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容							
事業費		38	2,102	651	国庫支出金							
財源内訳					県支出金							
特定財源					地方債							
一般財源		38	2,102	651	その他							
一般財源					一般財源							
		38	2,102	651	651 2,102							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都庁管理費
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営の基盤となる水道料金収入の請求・収納等に必要納付書の郵送や、使用水量お知らせ用紙の印刷及び料金関係業務(計量・開閉栓・メーター取替・窓口・収納業務)の包括業務委託などにかかる経費である。		工事及び維持管理用品	10	備消費費	10	10			
		使用水量お知らせ用紙	23	印刷製本費	23	30			
		後納郵便料金	120	通信運搬費	120	96			
		動産総合保険料(都庁行政センター)	1	保険料	1	0			
事業概要									
水道メーターの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。									
これまでの取組内容							負担金		3,542
							事業費計	154	3,678
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源						154	3,678
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)					
事業費		2,915	3,678	154					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	2,915	3,678	154					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	計量法に基づく水道メーターの取替に要する経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
水道料金の収入のもととなる使用量は水道メーターにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法により水道メーターの有効期間は8年と定められている。そのため有効期間満了年月を基準に、毎年度対象メーターの取り替えを順次行っている。		メーターパッキン 他			3		備消費費	3		10	
		メーター取替付帯工事			125		委託料	125		190	
		メーター取替に伴う付帯工事支給材料			27		材料費	27		44	
		取替メーター費			127		取替費	127		173	
									事業費計	282	417
事業概要		計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメーターの取替を行っている。									
これまでの取組内容											
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)					
事業費		77	417	282							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	77	417	282							
								282	417		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	月ヶ瀬管理費	
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営の基盤となる水道料金収入の請求・収納等に必要納付書の郵送や、使用水量お知らせ用紙の印刷及び料金関係業務(計量・開閉栓・メーター取替・窓口・収納業務)の包括業務委託などにかかる経費である。		工事及び維持管理用品							8	備消費費	8	8	
		使用水量のお知らせ用紙							7	印刷製本費	7	10	
		後納郵便料金							30	通信運搬費	30	24	
		動産総合保険(月ヶ瀬行政センター)							1	保険料	1	0	
事業概要		水道メーターの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。											
これまでの取組内容									負担金		1,007		
									事業費計	46	1,049		
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)									
事業費		584	1,049	46									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	584	1,049	46								46	1,049

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
給水及び給水工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し、新規メーターを貸与する。		新規メーター						4,548	量水器費	4,548	6,527
事業概要		新規水道メーターの購入									
これまでの取組内容											
								器具備品費		497	
								事業費計	4,548	7,024	
財源内訳		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							4,548	7,024	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		3,868	7,024	4,548							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	3,868	7,024	4,548							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	都府県固定資産取得費				
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算				
給水及び給水工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し、新規メーターを貸与する。		新規メーター					7	量水器費	7	28			
事業概要		新規水道メーターの購入											
これまでの取組内容													
							事業費計		7	28			
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)									
事業費		36	28	7									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	36	28	7								7	28

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)								
小事業	水道使用量の計量と水道料金の請求徴収にかかる経費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	月々繰固定資産取得費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								
事業概要		節 (細 節)								
これまでの取組内容		金 額								
		前年度予算								
給水及び給水工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し、新規メーターを貸与する。		新規メーター					3	量水器費	3	9
		事業費計							3	9
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		0	9	3						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	9	3						
									3	9

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)																		
小事業	配水統制及び配水施設の維持管理業務	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算											
<p>水の安全・安心を確保するため、配水施設の維持管理に係る水圧・流量等測定調査及び減圧弁分解整備を実施する。また、大規模な地震等が発生した際、市民に最低限の水を確保する為、応急給水拠点となる耐震性貯水槽等が正常に機能するように施設点検を実施し、非常時に備える。</p> <p>事業概要</p> <p>適正な水圧・流量で配水するため、水需要に応じて変化する水圧・流量データを把握する調査並びに減圧弁の点検、耐震性貯水槽等の施設の点検を</p> <p style="text-align: center;">【平成29年度点検整備】 (単位：カ所)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>水圧/流量等測定調査</td> <td style="text-align: center;">92 / 10</td> </tr> <tr> <td>減圧弁分解整備</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽等の施設点検</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>		水圧/流量等測定調査	92 / 10	減圧弁分解整備	2	耐震性貯水槽等の施設点検	3	電食防止用電気料金	151	光熱水費	151	142										
		水圧/流量等測定調査	92 / 10																			
		減圧弁分解整備	2																			
		耐震性貯水槽等の施設点検	3																			
		川上ポンプ所 遠隔監視用モバイルネットワーク	25	通信運搬費	25	25																
		耐震性貯水槽施設等点検委託 (中登美ヶ丘・西大寺・古市)	339	委託料	7,993	32,077																
		各ポンプ施設点検委託 (ポンプ系)	562																			
		各ポンプ施設点検委託 (電気系)	699																			
		各配水池洗浄委託	400																			
		減圧弁・管路用地草刈委託	1,025																			
水圧・流量等測定調査委託	4,968																					
<p>これまでの取組内容</p> <p>年次計画に基づき継続的に実施している。</p> <p style="text-align: center;">【過去3年間の点検整備】 (単位：カ所)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水圧/流量等測定調査</td> <td style="text-align: center;">63 / 8</td> <td style="text-align: center;">87 / 5</td> <td style="text-align: center;">81 / 6</td> </tr> <tr> <td>減圧弁分解整備</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽等の点検等</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	水圧/流量等測定調査	63 / 8	87 / 5	81 / 6	減圧弁分解整備	1	1	5	耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3	十国台ポンプ所ケーブル線共架料 他	2	賃借料	277	277
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度																	
		水圧/流量等測定調査	63 / 8	87 / 5	81 / 6																	
		減圧弁分解整備	1	1	5																	
		耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3																	
		J R ・近鉄土地賃借料	275																			
		有毒ガス検知器修理	137	修繕費	3,247	5,607																
		水圧計・流量計・探知器修理	324																			
		耐震性貯水槽施設付属機器修繕	97																			
		各ポンプ施設補修 (ポンプ系統・電気系統)	529																			
減圧弁分解整備 (佐紀町φ600)	1,912																					
減圧弁分解整備 (鳥見町四丁目φ75)	248																					
川上ポンプ所他2カ所 電気料金 (低圧電力)	3,399	動力費	3,399	2,601																		
		事業費計							15,092	40,729												
		財 源 の 内 容																				
		財源内訳																				
		国庫支出金																				
		県支出金																				
		地方債																				
		その他																				
		耐震性貯水槽施設等維持管理に係る負担金							936	936												
		一般財源							14,156	39,793												
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																		
事業費		28,996	40,729	15,092																		
財源内訳	特定財源	874	936	936																		
	一般財源	28,122	39,793	14,156																		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	水道施設管理システムの拡張と活用	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<p>水道施設管理システム（地図及び管路情報）は、給水申請時の窓口業務や漏水事故復旧に伴う濁水・断水の影響範囲の抽出、更新整備計画の策定など幅広く活用している。このシステムの活用により、的確で迅速な維持管理業務が可能となり、安定した給水サービスの充実を図る。また、中高層直結直圧給水に伴う検討、工事施行時の水運用計画の策定、管路の更新・整備の年次計画の策定等、各業務での効率化を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>各維持管理業務において、システムの活用により業務の効率化を図る。更新予定の機器を再リース対応することで、経費の削減を行う。</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>平成15年度から本格稼働し、順次拡張をしてきた。 平成18年度 管網解析システムの導入 平成21年度 ウェブ（web）方式に変更 平成24年度 漏水情報入力集計の機能追加 平成26年度 更新計画情報管理機能追加 耐震化情報管理機能追加 都祁・月ヶ瀬地域対応ソフトウェア作成委託 平成27年度 水道施設管理システムライセンスソフトウェア追加 40ライセンスにした。</p>		臨時職員給料、通勤手当（3人）	5,051	賃金	5,051	5,031			
		水道施設管理システム用品	1,800	備用品費	1,800	1,000			
		水道施設管理図（1/500）	810	印刷製本費	1,163	1,279			
		配水管布設図（1/2500）	353						
		マイクロフィルムのデータ化業務委託	335	委託料	9,462	1,228			
		奈良市道路台帳地形図複写委託（1/500）	283						
		水道施設管理システムソフトウェア保守料	528						
		水道施設管理システム拡張委託	8,316						
		水道施設管理システム機器の賃貸借 （管網解析用ノートパソコン2台）浄水課・給排水課設置分他10件）	1,620	賃借料	1,620	1,652			
		臨時職員社会保険料等事業主負担分（3人）	824	保険料	824	826			
							事業費計	19,920	11,016
		財 源 の 内 容							
		財源内訳							
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源						19,920	11,016
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）					
事業費		13,718	11,016	19,920					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	13,718	11,016	19,920					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	水道計画管理課事務経費			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費		
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算			
配水施設の維持管理、水道施設管理システムの運用、地下埋設物事前協議及び立会業務などに係る課の事務運営のための経費				臨時職員給料、通勤手当(1人)				1,684		賃 金	1,684	1,676	
				水道技術セミナー他 交通費					48		旅 費	148	48
				水道管理設環境情報の収集と利用に関する視察					100		研修費	41	36
				水道技術セミナー他 参加費					41			41	36
				一般事務用品					120		備消費費	1,608	1,476
				工事及び維持管理用品					599				
				新聞・図書					297				
				課内備品					19				
				職員貸与品					39				
				車両用品					200				
				大型コピー用品					144				
				大型、小型コピー料金					190				
				公用車ガソリン 5台分					232		燃料費	256	363
				給水車軽油及び軽油引取税 2台分					24				
				他企業工事に伴う立会業務の一部委託					499		委託料	499	0
大型コピー機賃借料(図面用)					234		賃借料	258	34				
有料駐車場代					6								
有料道路通行料					18								
車検・車両修理代 7台					820		修繕費	842	1,621				
器具備品修理代					22								
水道技術研究センター年会費					200		負担金	200	0				
臨時職員社会保険料等事業主負担分(1人)					275		保険料	275	276				
事業費計									5,811	5,530			
これまでの取組内容				財 源 の 内 容									
				財源内訳									
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)									
事業費		2,428	5,530	5,811									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,428	5,530	5,811					5,811	5,530			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局水道計画管理課
----	------------

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	応急給水栓の購入	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
水道管の破裂事故などによる突然の断水は市民に深刻な不安を与える。一刻も早く水源を確保することは、緊急時の大きな課題であり、各所に設置している消火栓から水を確保できれば安定した水源の確保が可能となることから、応急給水栓を購入する。		応急給水栓 (スタンドパイプ型4栓式)					145	器具備品費	145		
								事業費計	145	0	
事業概要											
これまでの取組内容											
		財源内訳					財 源 の 内 容				
							国庫支出金				
							県支出金				
							地方債				
							その他				
							一般財源				
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費			0	145							
財源内訳	特定財源										
	一般財源		0	145					145	0	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課漏水対策室

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	漏水修繕工事及び漏水防止対策の実施	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などに止まらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり市民生活に多大な影響を及ぼすこととなる。これらの被害を最小限に止めるべく、迅速で的確な修繕工事を実施すると共に、早期発見のための継続的な調査をするものである。		修繕工事 (公道)	750件		129,033		委託料	262,361	237,840		
		修繕工事 (内部)	799件		18,367						
1) 漏水修繕工事について 公道及び内部を含めた修繕工事1,549件、それに伴う路面復旧工事260カ所 2) 漏水防止対策について 漏水調査業務委託での調査距離937km、漏水調査に伴う公道及び内部を含めた修繕工事件数178件、それに伴う路面復旧工事42カ所		漏水調査業務委託	937km		32,648						
		漏水調査に伴う修繕委託 (公道)	103件		18,306						
		漏水調査に伴う修繕委託 (内部)	75件		1,566						
		奈良市企業局給配水管等修繕業務委託管理業務費	4月～3月	62,441							
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	260カ所		32,573		路面復旧費	39,876	55,614		
		漏水調査に伴う路面復旧工事	42カ所		7,303						
		給配水管等修繕に要する材料			9,027		材料費	11,085	16,899		
		口径350mm以上緊急使用材料			1,466						
		漏水防止対策修繕工事に要する材料			592						
		普通旅費			14		旅費	31	53		
		フォークリフト運転技能講習 (榎原市)	2人		5						
		漏水防止講座 (大阪市)	2人		12						
		工事及び維持管理用品			250		備消耗品費	1,168	1,390		
		新聞・図書			250						
		音聴棒 (2本)			46						
デジタル濁色度計			200								
一般事務用品等			422								
公用車ガソリン他			389		燃料費	389	540				
奈良阪資材事務所電灯料金			119		光熱水費	142	149				
水道料金			23								
各種事務用印刷物			21		印刷製本費	21	30				
車検 軽自動車2台、普通自動車1台			313		修繕費	960	1,083				
車両12カ月点検	5台		97								
車両、修繕機械工具、器具備品修理代			371								
クレーン自主点検	2台		93								
フォークリフト定期点検			86								
その他経費			166		その他経費	166	2,240				
							事業費計	316,199	315,838		
これまでの取組内容											
		H25年度	H26年度	H27年度							
修繕件数		1,921件	1,605件	1,476件							
漏水調査延長		1,220km	1,225km	1,399km							
漏水調査に伴う修繕件数		183件	186件	192件							
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		306,975	315,838	316,199							
財源内訳	特定財源	1,662	1,712	2,338							
	一般財源	305,313	314,126	313,861							
					財 源 の 内 容						
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他						
					工事負担金					2,338	1,712
					一般財源					313,861	314,126

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課漏水対策室

区分	その他	(単位：千円)																	
小事業	水道管路の付属設備の補修と調整	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算										
適正に配置された水道管路の付属設備である給水管及び弁類ボックス等を補修・調整し、道路面との段差を解消するなどの安全対策等を行う。		給水管及び弁類ボックス等修繕工事 202件						42,562	委託料	42,562	48,829								
		給水管及び弁類ボックス等修繕工事に伴う材料						11,887	材料費	11,887	19,484								
事業概要		給水管及び弁類ボックス等の修繕工事202件を予定している。																	
これまでの取組内容		<p>給水管及び弁類ボックス等修繕件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕件数</td> <td>241件</td> <td>190件</td> <td>217件</td> </tr> </tbody> </table>											H25年度	H26年度	H27年度	修繕件数	241件	190件	217件
	H25年度	H26年度	H27年度																
修繕件数	241件	190件	217件																
									事業費計	54,449	68,313								
		財源内訳	財 源 の 内 容																
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)															
事業費		53,553	68,313	54,449	地方債														
財源内訳	特定財源				その他														
	一般財源	53,553	68,313	54,449	一般財源														
									54,449	68,313									

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課漏水対策室

区分	その他	(単位：千円)																	
小事業	消火栓等の維持補修	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	受託工事費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算										
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕・補修を実施し、消防施設の保全を行う。		消火栓整備工事 17カ所					3,856	委託料	3,856	4,633									
		給水装置修繕																	
事業概要 消火栓整備工事 17カ所		給水装置修繕工事に伴う材料費					21	材料費	21	27									
これまでの取組内容 消火栓整備工事																			
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th></th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> <tr> <td>修繕箇所数</td> <td>21箇所</td> <td>17箇所</td> <td>24箇所</td> </tr> </table>						H25年度	H26年度	H27年度	修繕箇所数	21箇所	17箇所	24箇所					
	H25年度	H26年度	H27年度																
修繕箇所数	21箇所	17箇所	24箇所																
							事業費計		3,877	4,660									
		財源内訳					財 源 の 内 容												
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		27(決算)					28(予算)		29(予算案)										
事業費		4,826		4,660		3,877													
財源内訳	特定財源	4,826		4,660		3,877													
	一般財源	0		0		0													
		地方債																	
		その他					受託工事収益		3,877	4,660									
		一般財源							0	0									

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課漏水対策室

区分	その他	(単位：千円)																																
小事業	給水装置修繕料金及び修繕工事負担金の不納欠損処分	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損																									
		中事業																																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算																									
給水装置修繕料金及び水道管を破損させた原因者に請求している修繕工事負担金の不納欠損処分		給水装置修繕料金の不納欠損処分 平成25年度分 1件					11	過年度損益修正損	44	77																								
		原因者による修繕工事負担金の不納欠損処分 平成25年度分 1件					33																											
事業概要		<p>調定日より3年が経過する未納見込みの給水装置修繕料金1件及び修繕工事負担金1件について不納欠損処分</p>																																
これまでの取組内容		<p>未納者に対しては、納入通知による定期的な督促及び訪問による徴収を重点的に行い未納者の減少を図っているが、民法170条の短期消滅時効より、3年が経過した物件については、不納欠損処分としている。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水装置</td> <td>件数</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>修繕料金</td> <td>欠損額</td> <td>34,167円</td> <td>13,151円</td> <td>6,193円</td> </tr> <tr> <td>修繕工事</td> <td>件数</td> <td>9件</td> <td>2件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>欠損額</td> <td>148,025円</td> <td>57,855円</td> <td>76,335円</td> </tr> </tbody> </table>										H25年度	H26年度	H27年度	給水装置	件数	4件	1件	1件	修繕料金	欠損額	34,167円	13,151円	6,193円	修繕工事	件数	9件	2件	4件	負担金	欠損額	148,025円	57,855円	76,335円
		H25年度	H26年度	H27年度																														
給水装置	件数	4件	1件	1件																														
修繕料金	欠損額	34,167円	13,151円	6,193円																														
修繕工事	件数	9件	2件	4件																														
負担金	欠損額	148,025円	57,855円	76,335円																														
							事業費計	44	77																									
		27 (決算)		28 (予算)		29 (予算案)																												
事業費		83		77		44																												
財源内訳	特定財源																																	
	一般財源	83		77		44		44 77																										
財源内訳		財 源 の 内 容																																
		国庫支出金																																
		県支出金																																
		地方債																																
		その他																																
		一般財源																																

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道計画管理課漏水対策室

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	修繕工事に係る固定資産の取得	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算			
恒常的に発生する給配水管等の漏水修繕に迅速かつ安全に対応するため、 経年劣化の著しい車両の買い替えを行う。		軽貨客車 (ワンボックス) 1台					1,026	車両運搬具費	1,026	3,489		
									事業費計	1,026	3,489	
事業概要		軽貨客車 (ワンボックス) 1台										
これまでの取組内容												
日常点検、定期点検の実施による修繕コストの縮減と、車両管理の徹底により より長期使用に努めている。		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債							
事業費		906	3,489	1,026	その他							
財源内訳	特定財源											
	一般財源	906	3,489	1,026	一般財源			1,026	3,489			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分 其他		(単位：千円)														
小事業	工事検査業務に係る経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算							
工事申込書に基づき施工された給水装置が、市の施工規程や検査基準に適合しているかを検査し、市民に安心して水道を使用していただけるようにするための経費である。							臨時職員給料、通勤手当	1,684	賃金	1,684	0					
							普通旅費	12	旅費	12	7					
							事務用品、工事及び維持管理用品、備品、貸与品、車両用	509	備用品費	509	218					
							ガソリン	149	燃料費	149	160					
							水栓番号シール	197	印刷製本費	197	192					
							有料駐車場代	7	賃借料	7	6					
							車両点検および修理代	215	修繕費	215	215					
							臨時職員保険料	275	保険料	275	0					
									事業費計	3,048	798					
		事業概要		財 源 の 内 容												
局工事の中間検査や竣工検査等を、検査基準に基づき厳正かつ公平に実施し、また施工中の現場状況の安全確認等を行う中間パトロールを実施している。		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
これまでの取組内容		27(決算)					28(予算)					29(予算案)				
給水装置工事は、検査合格後に水栓番号シール及び給水装置工事業所シールを貼付し、利便性向上を図っている。局工事については、今後も公共施設としての適正な品質が確保されるよう、公平で適正な判断のもと検査を実施する。		事業費					718	798	3,048							
		財源内訳														
特定財源																
一般財源							718	798	3,048							
		地方債														
		その他														
		一般財源									3,048	798				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分 投資		(単位：千円)								
小事業	車両購入費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	有形固定資産取得費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								
事業概要		節 (細節) 金 額 前年度予算								
工事検査室の軽自動車の経年劣化に伴い、新車を購入するための費用		軽自動車 (ワンボックス)					1,026	車両運搬具費	1,026	1,026
									事業費計	1,026
これまでの取組内容		財源内訳							財 源 の 内 容	
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							1,026	1,026
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費			1,026	1,026						
財源内訳	特定財源									
	一般財源		1,026	1,026						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	浄水場等の運転管理業務			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
				中事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
市民へ安全安心な水を安定供給するため、取水から緑ヶ丘浄水場・木津浄水場及び配水池までの各施設を、適正かつ効率的に運転・維持管理する業務である。 河川からの取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設、送水施設、配水池などの施設を維持するための点検整備、修繕を行い、効率的な運転に努める。 耐用年数を超えて運用している施設もあることから、点検整備及び修繕を適正に行うことで、施設の延命化を図っている。				各所電灯料金(75カ所)					8,429	光熱水費	9,541	8,150
				その他光熱水費					1,112			
				テレメータ回線料(85カ所)及び光回線料(9カ所)					13,262	通信運搬費	13,961	13,981
				電話料金他					699			
				浄水場等運転管理業務 (緑ヶ丘・木津浄水場・排水処理所、須川ダム)					174,960	委託料	360,302	317,019
				各施設維持管理業務					130,709			
				各設備点検整備					54,633			
				浄水場・配水池施設等修繕					68,121	修繕費	69,706	40,619
				車検費用他					1,585			
				動力費(浄水場2カ所、排水処理所、須川ダム、ポンプ所22カ所、配水池19カ所他)					215,287	動力費	215,287	217,631
これまでの取組内容				浄水場処理薬品 (ホリ塩化アルミニウム、粉末活性炭、次亜塩素酸ナトリウム等)					186,743	薬品費	186,743	162,618
				ろ過砂等浄水場施設関連補修材料					27,573	材料費	27,573	26,945
				負担金等(木津川市への交付金「緑ヶ丘・木津浄水場」他)					3,719	負担金	3,719	3,750
				その他経費					9,804	その他経費	9,804	11,789
									事業費計	896,636	802,502	
				財 源 の 内 容								
				国庫支出金								
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				一般財源								
事業費		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
		682,604	802,502	896,636								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	682,604	802,502	896,636						896,636	802,502	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	ダム管理費負担金	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
安定給水に必要な水源確保のため、布目ダム及び比奈知ダムの管理に係る管理費として、水資源機構に支払う負担金である。		布目ダム管理費負担金						負担金	486,277	495,283	
		比奈知ダム管理費負担金									
事業概要											
これまでの取組内容		毎年、水資源機構と協議を行い、奈良市分の管理費を負担している。									
								事業費計	486,277	495,283	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		464,583	495,283	486,277							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	464,583	495,283	486,277						486,277	495,283

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	奈良県営水道の受水	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算
<p>奈良市の水源は、布目・白砂川系、木津川系、県営水道の3系統で供給している。</p> <p>この内県営水道は、第1受水（白川配水池）及び第2受水（登美ヶ丘配水池）の2カ所で受水することにより、市内安定給水を図る。</p>		県営水道受水料金 727,694							受水費	727,694	727,694
									事業費計	727,694	727,694
事業概要											
これまでの取組内容											
<p>水需要の低下が続くなか、県営水道の受水は交渉を行って徐々に削減し、自己水源の有効活用を図っている。</p>		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	国庫支出金						
事業費		714,271	727,694	727,694	県支出金						
					地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	714,271	727,694	727,694	一般財源		727,694	727,694			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	水質検査	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
<ul style="list-style-type: none"> ・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。 ・水質異常時には原因究明と速やかな対応を実施する。 		農業全項目測定委託 842 水質モニター(給水栓毎日検査)委託 2人 140					委託料	982	3,305	
		事業概要								
①水質検査計画の策定 水道法に基づき、水源の特性や地域性を踏まえ、検査の地点、項目、頻 ②水質検査計画に基づき下記項目の検査を実施し、水道水の安全を確保する。 水道法に定める水質基準項目(51項目) 水質管理目標設定項目(24項目) 要検討項目(13項目) 奈良市が独自に行う水質項目(15項目)		これまでの取組内容								
<ul style="list-style-type: none"> ・水源から浄水処理工程、さらに市内給水栓に至るまでの水質検査を実施している。 							事業費計	982	3,305	
		財源内訳		財 源 の 内 容						
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)				
事業費		3,174		3,305		982				
財源内訳		特定財源								
		一般財源		3,174		3,305		982		
								982 3,305		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	水質検査	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
<ul style="list-style-type: none"> ・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。 ・水質異常時には原因究明と速やかな対応を実施する。 		農業全項目測定委託					400	委託料	680	2,062
		水質モニター (給水栓毎日検査) 委託 4人					280			
事業概要										
①水質検査計画の策定 水道法に基づき、水源の特性や地域性を踏まえ、検査の地点、項目、頻 ②水質検査計画に基づき下記項目の検査を実施し、水道水の安全を確保する。 水道法に定める水質基準項目 (51項目) 水質管理目標設定項目 (24項目) 奈良市が独自に行う水質項目 (10項目)										
これまでの取組内容		・市内給水栓等の水質検査を実施している。								
							事業費計	680	2,062	
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		2,062	2,062	680	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	2,062	2,062	680	一般財源					
							680	2,062		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分 投資		(単位：千円)								
小事業	配水池耐震補強事業	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
<p>奈良市は、東海・東南海・南海地震地域に指定され奈良盆地東縁断層などの内陸直下型地震も示されている。</p> <p>このことから、地震・災害時に必要な水量を確保するため、耐震診断に基づいた各配水池の耐震補強工事を平成20年度から実施している。</p>		緑ヶ丘浄水場高架水槽耐震補強工事に伴う基本設計業務委託 11,340						委託料	11,340	
								事業費計	11,340	0
事業概要		<p>緑ヶ丘浄水場高架水槽はろ過池等の施設を洗浄するために必要であり、浄水処理を行うためには不可欠であるが耐震性能を有していないことから、地震発生時の影響によっては緑ヶ丘浄水場急速ろ過池の運用が不能となる。</p> <p>そのため、緑ヶ丘浄水場高架水槽の耐震補強工事の基本設計（耐震補強の計画・ボーリング調査）を実施する。</p>								
これまでの取組内容		<ul style="list-style-type: none"> ・平成17～20年度：配水池及びポンプ所、緑ヶ丘浄水場管理棟の耐震診断 ・平成20年度：緑ヶ丘浄水場管理棟耐震補強工事 ・平成23～24年度：登美ヶ丘配水池耐震補強工事（現在、工事施工は水道工務課が実施。） ・平成26年度：大淵配水池耐震補強工事に伴う設計業務委託 ・平成28年度：平城西配水池耐震補強工事に伴う基本設計業務委託 <p>事業計画の優先順位を基に、水需要等も検討した上で順次配水池耐震補強工事を進めていく。</p>								
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							11,340	0
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費			0	11,340						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0		11,340						
					11,340	0				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分 投資		(単位：千円)										
小事業	水源・浄水・配水諸設備の更新事業	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設費			
事業目的及び必要性		中事業					積 算 基 礎			節(細節)	金 額	前年度予算
<p>安全安心な水を安定供給するためには、水源・浄水・配水の各施設の機能を維持していく必要があり、老朽化により修理が困難な設備については更新工事を実施する。</p>							緑ヶ丘浄水場急速ろ過池ろ材更新工事	88,020	工事請負費	221,335	68,958	
							次亜移送ポンプ設備改良工事	9,655				
							木津浄水場汚泥送泥ポンプ更新工事	10,152				
							水質機器(油分計等)更新工事	29,268				
							10号調整池活性炭注入設備改修工事	16,070				
							浄水汚泥破砕機設置工事	32,400				
							緑ヶ丘浄水場濁度計更新工事	10,260				
							東部地域濁度・色度計更新工事	17,129				
							緑ヶ丘高区配水池流量計更新工事	8,381				
							図面袋	26				印刷製本費
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・急速ろ過池ろ材更新 1式 ・次亜移送ポンプ設備改良 1式 ・汚泥送泥ポンプ更新 3台 ・水質機器(油分計等)更新 4台 ・活性炭注入設備改修 1式 ・汚泥破砕機設置 1台 ・浄水場濁度計更新 3台 ・濁度・色度計更新 4台 ・流量計更新 1台 										
これまでの取組内容		<p>各施設の管理点検を密に行うことにより延命化を図っているが、部品調達及び修理が困難な設備については更新工事を実施している。</p> <p>平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水池屋根防水 1式 ・表洗ポンプ吐出弁更新 2台 ・転落防止柵嵩上げ 1式 ・真空ポンプ更新 1台 ・PAC受入槽更新 2槽 ・見学施設整備 1式 ・汚泥引抜きポンプ更新 2台 ・水質測定機更新 5台 										
							事業費計			221,361	68,958	
		財 源 の 内 容										
		財源内訳										
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源								221,361	68,958	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
事業費		78,902	68,958	221,361								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	78,902	68,958	221,361								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	配水池流入管管路用地の購入	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設費				
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算				
市民への安定給水を行うためには各施設の適正な維持管理が必要であり、その中の一つである黒髪山配水池への流入管管路用地を購入して整理する業務である。		黒髪山配水池管路用地					6,865	用地費	6,865	6,865			
							事業費計		6,865	6,865			
事業概要		・ 流入管管路用地 約700㎡											
これまでの取組内容		黒髪山配水池流入管管路用地については、土地所有者と協議を行って、平成24年2月に管路用地購入を前提とした地役権を設定した。 平成27年度及び28年度は、関係費用を計上していたが、用地購入には至らなかったため予算は未執行である。											
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債								
事業費		0	6,865	6,865	その他								
財源内訳	特定財源				一般財源								
	一般財源	0	6,865	6,865	一般財源						6,865	6,865	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		投資		(単位：千円)							
小事業	水質検査	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道法に基づく、1日1回以上行う色及び濁り並びに消毒効果に関する検査を自動水質計器を用いて実施する。 		水質機器（毎日検査用）設置に係る分岐工事					3,877	工事請負費	3,877		
							事業費計		3,877	0	
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年度は、自動水質計器を設置する施設への水道管の分岐工事を行い、平成30年度より自動水質計器の設置を実施する。 									
これまでの取組内容											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道法に基づく本検査は、奈良市内18カ所において、これまで測定委託を行っている。 ・ 自動水質計器を導入することにより、精度が高く、連続性のある結果を入手することにより、これまで以上に水道水の安全性を確保する。 		財源内訳					財 源 の 内 容				
							国庫支出金				
							県支出金				
							地方債				
							その他				
							一般財源				
事業費		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
			0	3,877							
財源内訳	特定財源										
	一般財源		0	3,877						3,877	0

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		(単位：千円)						
その他								
小事業	固定資産の取得	会計	水道事業会計					
		款	資本的支出					
		項	固定資産取得費					
		目	固定資産取得費					
		中事業						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						
市民への安定給水を図るため、各施設に設置している計器のうち老朽化した計器を更新することで、適正な運転を確保する。		投込圧力式水位計	3台	2,268	機械及び装置費	10,368	3,253	
		残留塩素測定装置（据置型）	5台	6,210				
		濁度測定装置（据置型）	1台	1,890				
		普通車（パトロール）	1台	2,814	車輛運搬具費	8,371	0	
		ダンプ	1台	5,557				
事業概要		携帯型濁度・色度測定器	1台	465	器具備品費	465	0	
<ul style="list-style-type: none"> ・投込圧力式水位計 3台 ・残留塩素測定装置（据置型） 5台 ・濁度測定装置（据置型） 1台 ・普通車（パトロール） 1台 ・ダンプ 1台 ・携帯型濁度・色度測定器 1台 								
これまでの取組内容								
計器の買替実績								
平成27年度 投込圧力式水位計 3台 沈でん池洗浄用ポンプ 1台 平成26年度 投込圧力式水位計 3台 pH計 1台 酸欠計 1台								
					事業費計	19,204	3,253	
		財源内訳	財 源 の 内 容					
		国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源					19,204	3,253
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）				
事業費		1,179	3,253	19,204				
財源内訳	特定財源							
	一般財源	1,179	3,253	19,204				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局浄水課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	水質検査	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費				
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算				
<ul style="list-style-type: none"> ・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。 ・水質異常時には原因究明と速やかな対応を実施する。 		濁度・色度計 (1台)					4,374	機械及び装置費	4,374	0			
							器具備品費		4,693				
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・濁度・色度計については、長期使用により、劣化がみられることから、機器の更新を図る。 								事業費計	4,374	4,693	
これまでの取組内容										<ul style="list-style-type: none"> ・機器の買い換えは、年次計画に基づき実施する予定であるが、機器の状態を十分把握し、長期使用が図れる機器については、計画を見直し継続使用している。 <p style="margin-left: 20px;">平成27年 軽自動車 (ワンボックス) 1台 平成28年 超純水製造装置 1台 pH・電気電動度計 1台 薬用冷蔵ショーケース 1台</p>			
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	財 源 の 内 容								
事業費		895	4,693	4,374	国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
財源内訳		特定財源			その他								
		一般財源		895	4,693	4,374	一般財源					4,374	4,693

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)																												
小事業	東部地域の漏水修繕工事	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	東部管理費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算																				
水道管破裂漏水は、断水や濁水の発生を招くだけでなく、道路陥没・浸水等による二次被害の要因となり、市民生活に多大な影響を及ぼすことになる。復旧作業を迅速に行い、これらの被害を最小限にとどめ、安定した水供給を行うため、漏水修繕を実施する。		給配水管等修繕工事 31件						5,022	委託料	5,022	5,292																			
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事						1,620	路面復旧費	1,620	1,728																			
		修繕用材料						864	材料費	864	586																			
事業概要		給配水管等修繕工事 31件 給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事																												
これまでの取組内容		過去3年間の実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">25</th> <th style="width: 10%;">26</th> <th style="width: 10%;">27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給配水管等修繕工事</td> <td>件数(件)</td> <td>25</td> <td>21</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事に伴う路面復</td> <td>件数(カ所)</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>									種類	年度	25	26	27	給配水管等修繕工事	件数(件)	25	21	13	給配水管等修繕工事に伴う路面復	件数(カ所)	10	9	0					
種類	年度	25	26	27																										
給配水管等修繕工事	件数(件)	25	21	13																										
給配水管等修繕工事に伴う路面復	件数(カ所)	10	9	0																										
							事業費計		7,506	7,606																				
財源内訳		財 源 の 内 容																												
		国庫支出金																												
		県支出金																												
		地方債																												
		その他																												
		工事負担金																												
		一般財源																												
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">27(決算)</th> <th style="width: 10%;">28(予算)</th> <th style="width: 10%;">29(予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">2,657</td> <td style="text-align: right;">7,606</td> <td style="text-align: right;">7,506</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定財源</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,657</td> <td style="text-align: right;">7,596</td> <td style="text-align: right;">7,496</td> </tr> </tbody> </table>										27(決算)	28(予算)	29(予算案)	事業費	2,657	7,606	7,506	財源内訳				特定財源		10	10	一般財源	2,657	7,596	7,496
	27(決算)	28(予算)	29(予算案)																											
事業費	2,657	7,606	7,506																											
財源内訳																														
特定財源		10	10																											
一般財源	2,657	7,596	7,496																											
									10	10																				
									7,496	7,596																				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)																									
小事業	東部地域の配水管等の維持管理	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	東部管理費																		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																									
東部地域における減圧弁の異常や故障を未然に防止するため、更新、整備計画を策定し、定期点検を実施するとともに、仕切弁などの付属設備の補修を行い、旧簡易水道施設については、草刈等を実施し、適正な維持管理を図る。		臨時職員給料・通勤手当 1人			1,830	賃金	1,830	3,354																			
		水道技術セミナー・普通旅費			34	旅費	34	34																			
		水道技術セミナー			26	研修費	26	26																			
		非常勤嘱託職員給与・通勤手当 1人			1,730	報償費	1,730	0																			
		事務用備消耗品等			1,348	備用品費	1,348	903																			
		自動車ガソリン 8台			766	燃料費	783	862																			
		事務所暖房用灯油			17																						
		事務所電気料金			652	光熱水費	686	586																			
		上下水道料金			34																						
		電話料金			167	通信運搬費	201	201																			
事業概要 旧簡易水道施設草刈委託 (9施設11カ所) 減圧弁分解修理		NHK受信料 (年額)			15																						
		ケーブルテレビ利用料金			19																						
		旧簡易水道施設草刈委託 (9施設11カ所)			983	委託料	1,735	1,158																			
		事務所清掃作業委託			195																						
		消防用設備点検業務委託			33																						
		減圧弁点検委託			524																						
		軽自動車廃車費用			6	手数料	6	0																			
		公用車車検 2台			216	修繕費	2,785	2,665																			
		公用車12カ月点検 4台			78																						
		自動車修理			234																						
これまでの取組内容 過去3年間の実績 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">25</th> <th style="width: 10%;">26</th> <th style="width: 10%;">27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>減圧弁分解整備</td> <td>件数(基)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>減圧弁定期点検委託</td> <td>件数(基)</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>旧簡易水道施設草刈</td> <td>件数(カ所)</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>		種類	年度	25	26	27	減圧弁分解整備	件数(基)	0	0	1	減圧弁定期点検委託	件数(基)	20	22	49	旧簡易水道施設草刈	件数(カ所)	11	11	11	減圧弁分解修理			2,160		
		種類	年度	25	26	27																					
		減圧弁分解整備	件数(基)	0	0	1																					
		減圧弁定期点検委託	件数(基)	20	22	49																					
		旧簡易水道施設草刈	件数(カ所)	11	11	11																					
		管路探査機器修理				54																					
		水圧測定器リチウム電池交換修理				43																					
		臨時職員社会保険料等事業主負担分 2人				535	保険料	535	508																		
		事業費計							11,699	10,297																	
		財源内訳		財 源 の 内 容																							
国庫支出金																											
県支出金																											
事業費		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																							
		8,047	10,297	11,699	地方債																						
財源内訳	特定財源				その他																						
	一般財源	8,047	10,297	11,699	一般財源																						
							11,699	10,297																			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	東部地域の消火栓等の維持補修	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	東部管理費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算								
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。		消火栓整備工事 1カ所						242	委託料	242	254							
								事業費計		242	254							
事業概要		消火栓整備工事 1カ所																
これまでの取組内容		消火栓整備工事 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">年度</td> <td style="width: 5%;">25</td> <td style="width: 5%;">26</td> <td style="width: 5%;">27</td> </tr> <tr> <td>修繕箇所数</td> <td style="text-align: center;">0カ所</td> <td style="text-align: center;">0カ所</td> <td style="text-align: center;">0カ所</td> </tr> </table>									年度	25	26	27	修繕箇所数	0カ所	0カ所	0カ所
年度	25	26	27															
修繕箇所数	0カ所	0カ所	0カ所															
		財源内訳	財 源 の 内 容															
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		その他	受託工事収益							242	254							
		一般財源								0	0							
		27 (決算)		28 (予算)		29 (予算案)												
事業費		0	254	242														
財源内訳	特定財源		254	242														
	一般財源	0	0	0														

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	都祁水道施設等の維持管理	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算
都祁水道事業は、平成25年4月に地方公営企業法を適用し水道局（現企業局）へ移管された。安全、安心の水供給を行うため、地域性を生かした水道運営を図る。		軽油		5	燃料費		5	6	
		水道施設電気料金		625	光熱水費		625	589	
		テレメータ専用回線使用料 電話料金等		3,638 184	通信運搬費		3,822	3,798	
		水道施設点検維持管理業務委託 自家用電気工作物保守点検管理委託 消防用設備点検業務委託		10,741 1,033 50	委託料		13,547	13,325	
		水道施設草刈委託 定流量式水位調整弁等点検委託		1,361 362					
		テレメータケーブル共架料（22本）		11	賃借料		11	10	
		水道施設機器修繕 定流弁分解修理 定流量式水位調整弁等分解修理		4,798 2,160 1,944	修繕費		8,902	2,013	
		水道施設動力費		54,253	動力費		54,253	56,021	
		薬品費（次亜塩素酸ナトリウム、凝集剤） 水質自動測定器用薬品		3,894 16	薬品費		3,910	3,884	
		水道施設機器材料費		3,800	材料費		3,800	952	
布目ダム管理費負担金 上津ダム管理費負担金		11,451 423	負担金		11,874	12,395			
						事業費計	100,749	92,993	
これまでの取組内容		財 源 の 内 容							
より経済的に運営して行くため、引き続き発生主義による水道施設機器修繕及び機器材料を購入して直営修繕することによりコスト縮減化を図る。今後も効率的な運用のために検討を続ける。		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
事業費		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)					
		85,255	92,993	100,749					
財源内訳	特定財源				その他				
	一般財源	85,255	92,993	100,749	一般財源		100,749	92,993	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)																		
小事業	都祁地域の漏水修繕工事	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算									
水道管の破裂漏水は、出水不良・断水や濁水発生だけにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼし経済損失となる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。		給配水管等修繕工事 11件							1,699	委託料	1,699	1,320								
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事							270	路面復旧費	270	270								
		修繕用材料							159	材料費	159	76								
事業概要		給配水管等修繕工事 10件 給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事																		
これまでの取組内容		過去1年間の実績 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給配水管等修繕工事</td> <td>件数(件)</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事に伴う路面復</td> <td>件数(カ所)</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>										種類	年度	27	給配水管等修繕工事	件数(件)	10	給配水管等修繕工事に伴う路面復	件数(カ所)	0
種類	年度	27																		
給配水管等修繕工事	件数(件)	10																		
給配水管等修繕工事に伴う路面復	件数(カ所)	0																		
									事業費計	2,128	1,666									
		財源内訳	財 源 の 内 容																	
			国庫支出金																	
			県支出金																	
			地方債																	
			その他																	
			一般財源								2,128	1,666								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																
事業費		1,722	1,666	2,128																
財源内訳	特定財源	0	0	0																
	一般財源	1,722	1,666	2,128																

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)																												
小事業	都祁地域の消火栓等の維持補修	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算																					
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。		消火栓整備工事 1カ所					242	委託料	242	254																				
											事業概要		消火栓整備工事 1カ所																	
これまでの取組内容		消火栓整備工事 年度 27 修繕箇所数 1カ所							事業費計	242	254																			
				財源内訳					財 源 の 内 容																					
				国庫支出金																										
				県支出金																										
				地方債																										
				その他																										
				受託工事収益					242	254																				
				一般財源					0	0																				
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">27 (決算)</th> <th style="width: 10%;">28 (予算)</th> <th style="width: 10%;">29 (予算案)</th> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">99</td> <td style="text-align: center;">254</td> <td style="text-align: center;">242</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定財源</td> <td style="text-align: center;">99</td> <td style="text-align: center;">254</td> <td style="text-align: center;">242</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>						27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	事業費	99	254	242	財源内訳				特定財源	99	254	242	一般財源	0	0	0		
	27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																											
事業費	99	254	242																											
財源内訳																														
特定財源	99	254	242																											
一般財源	0	0	0																											

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	課事務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	都祁管理費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算			
都祁水道事業における維持管理運営業務に係る経費である。		普通旅費					4	旅費	4	4		
		事務用備消耗品費等					71	備消耗品費	71	82		
		電話料金					186	通信運搬費	186	150		
事業概要												
これまでの取組内容												
							厚生費		7			
							事業費計	261	243			
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源								261	243	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)								
事業費		683	243	261								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	683	243	261								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	月ヶ瀬簡易水道施設等の維持管理	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
月ヶ瀬簡易水道事業は、平成25年4月に地方公営企業法を適用し水道局（現企業局）へ移管された。安全、安心の水供給を行うため、地域性を生かした水道運営を図る。		ポータブルPH計 1台					76	備消費費	76	72
		軽油					5	燃料費	5	6
		簡易水道施設電気料金					1,422	光熱水費	1,422	1,563
		テレメータ専用回線使用料等					761	通信運搬費	761	682
		簡易水道施設点検維持管理業務委託					8,240	委託料	9,805	9,309
		自家用電気工作物保守点検管理委託					85			
		簡易水道施設草刈委託					767			
		減圧弁点検委託					60			
		活性炭ろ過器ろ材交換作業委託					653			
		閑電柱共架料金（81本）					27	賃借料	27	27
事業概要		安全で安心な水を市民に供給するために必要となる浄水処理施設運転に係る費用、水道施設の維持管理費用、上津ダム管理費負担金である。								
これまでの取組内容		より経済的な運営を図るため、移管された施設や運営状況の現状把握・問題点を抽出中である。配水区の見直しにより、ろ過能力の低い尾山浄水場を休止し、長引配水区からの配水に切り替え運用中である。								
簡易水道施設機器修繕					5,548	修繕費	6,952	6,031		
減圧弁分解修理					1,404					
簡易水道施設動力費					7,157	動力費	7,157	6,722		
薬品費（次亜塩素酸ナトリウム、凝集剤等）					3,966	薬品費	3,966	2,428		
簡易水道施設機器材料費					1,600	材料費	1,600	446		
上津ダム管理費負担金					141	負担金	141	128		
							事業費計	31,912	27,414	
財源内訳		財 源 の 内 容								
国庫支出金										
県支出金										
事業費		27（決算）	28（予算）	29（予算案）						
		25,916	27,414	31,912	地方債					
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他					
	一般財源	25,916	27,414	31,912	一般財源					
					31,912 27,414					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他						(単位：千円)											
小事業	月ヶ瀬地域の漏水修繕工事	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費									
		中事業																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算									
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。		給配水管等修繕工事 14件					1,804	委託料	1,804	1,558								
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事					270	路面復旧費	270	270								
		修繕用材料					175	材料費	175	93								
事業概要																		
給配水管等修繕工事 14件 給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事																		
これまでの取組内容																		
過去1年間の実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給配水管等修繕工事</td> <td>件数(件)</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事に伴う路面復</td> <td>件数(力)</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>		種類	年度	27	給配水管等修繕工事	件数(件)	8	給配水管等修繕工事に伴う路面復	件数(力)	0								
種類	年度	27																
給配水管等修繕工事	件数(件)	8																
給配水管等修繕工事に伴う路面復	件数(力)	0																
							事業費計		2,249	1,921								
		財 源 の 内 容																
		財源内訳																
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		その他																
		一般財源							2,249	1,921								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)														
事業費		2,264	1,921	2,249														
財源内訳	特定財源																	
	一般財源	2,264	1,921	2,249														

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	月ヶ瀬地域の消火栓等の維持補修	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	月ヶ瀬管理費					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算				
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。		消火栓整備工事 1カ所						242	委託料	242	254			
								事業費計		242	254			
事業概要		消火栓整備工事 1カ所												
これまでの取組内容		消火栓整備工事 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">年度</td> <td style="padding: 2px;">27</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">修繕箇所数</td> <td style="padding: 2px;">0カ所</td> </tr> </table>									年度	27	修繕箇所数	0カ所
年度	27													
修繕箇所数	0カ所													
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		0	254	242	財源内訳									
財源内訳	特定財源		254	242	国庫支出金									
	一般財源	0	0	0	県支出金									
					地方債									
					その他	受託工事収益								
					一般財源			242	254					
								0	0					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資		(単位：千円)														
小事業	東部地域の配水管の更新・整備（移設工事）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	東部地域建設改良費								
		中事業															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算								
配水管の更新・整備は、配水管を道路工事に併せて更新・整備することにより、出水不良と漏水防止、並びに管路の耐震化を図るものである。		口径75耗配水支管移設工事 1件 30m					工事請負費	28,566	1,512								
		口径150～75耗送・配水支管移設工事 1件 110m						23,544									
事業概要																	
口径50耗配水支管移設工事 1件 30m 口径150～75耗送・配水支管移設工事 1件 110m																	
これまでの取組内容																	
過去3年間の実績																	
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>年度</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>延長（m）</td> <td>46</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		年度	25	26	27	延長（m）	46	0	0								
年度	25	26	27														
延長（m）	46	0	0														
							事業費計	28,566	1,512								
		財源内訳	財 源 の 内 容														
		国庫支出金															
		県支出金															
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）	地方債												
事業費			1,512	28,566		14,200											
財源内訳	特定財源			14,200	その他												
	一般財源		1,512	14,366	一般財源	14,366 1,512											

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資						(単位：千円)				
小事業	都祁地域の配水管の更新・整備(移設工事)	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	都祁地域建設改良費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>配水管の更新・整備は、老朽化した配水管を道路工事に併せて更新・整備することにより、出水不良と漏水の防止、ならびに管路の耐震化を図るものである。また、民有地に埋設されている配水管を公道へ移設することにより、事故時の対応など維持管理の効率化を図るものである。</p>		口径100耗配水支管移設工事 1件 20 m					3,100	工事請負費	3,100	10,795	
							事業費計		3,100	10,795	
							財源内訳		財 源 の 内 容		
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費			10,795	3,100							
財源内訳	特定財源			3,100							
	一般財源		10,795	0							
					0 10,795						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資	(単位：千円)								
小事業	月ヶ瀬簡易水道施設の配水管布設	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	月ヶ瀬地域建設改良費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
給水申込申請による新規配水管布設工事		口径50耗配水支管布設工事 1件 99m						工事請負費	2,603	
		配水支管布設工事に伴う路面復旧工事						路面復旧費	2,052	
事業概要		負担金徴収規定に基づき、工事負担金を徴収し布設工事を実施する。								
これまでの取組内容										
								事業費計	4,655	0
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債					
事業費			0	4,655		2,300				
財源内訳	特定財源			4,629	その他	2,329				
	一般財源		0	26	一般財源	26				
					工事負担金	2,329				
					一般財源	26				
						0				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資	(単位：千円)									
小事業	浄水場濁度計及び配水流量計の取り替え	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	月ヶ瀬地域建設改良費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
浄水場の原水濁度を正確に把握し、安全な水運用を図るため、更新計画に基づき取替工事を行う。また、配水池の流量計についても、正確な流量を把握し効率的に配水を行うため、更新計画に基づき取替工事を行う。		流量計更新工事						1,944	工事負担金	4,320	
		濁度計更新工事						2,376			
事業概要											
耐用年数を超過した設備を計画に基づき更新し、安定した水運用を図るもの											
これまでの取組内容											
								事業費計	4,320	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債						
事業費			0	4,320						4,300	
財源内訳	特定財源			4,300	その他						
	一般財源		0	20	一般財源					20	0

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資	(単位：千円)									
小事業	月ヶ瀬地域の配水管の更新・整備（移設工事）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	月ヶ瀬地域建設改良費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
配水管の更新・整備は、耐用年数を超えた配水管を、道路工事に併せ更新・整備する事により、出水不良、漏水の防止並びに管路の耐震化を図るもの 道路工事実施区間の耐用年数を超過した配水管を工事に併せ更新・整備する事で、更新・整備工事費の縮減するとともに、長寿命化材料の採用によるライフサイクルコストの縮減を図る。		口径150耗配水支管移設工事 1件 15m						工事請負費	3,132		
事業概要											
これまでの取組内容											
開削工法にて実施											
								事業費計	3,132	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債								3,100	
		その他									
		一般財源								32	0
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）							
事業費			0	3,132							
財源内訳	特定財源			3,100							
	一般財源		0	32							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	器具備品の購入	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
市部局より引継ぎを受けた下水道管路の維持管理業務と合わせ、より管理が広範囲となっている。上下水道管路を直営修繕で緊急修繕対応を行う際、機械、補修材料の運搬が必要となるため、軽トラックを購入するものである。加えて修理部品が無く、使用できない圧着器を新しく購入するものである。		軽トラック	1台					1,266	器具備品費	1,395	1,199
		パイプ圧着器	1台					129			
事業概要											
軽トラック 1台 パイプ圧着器 1台											
これまでの取組内容											
								事業費計	1,395	1,199	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		144	1,199	1,395							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	144	1,199	1,395							
								1,395	1,199		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	水道施設機器類の購入	会計	水道事業会計
		款	資本的支出
		項	固定資産取得費
		目	都府固定資産取得費
中事業			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
更新計画に基づき、故障しているものや設置からの経過年数の長いものから順に、直営にて更新するものである。		水位計 2台	1,512
		機械及び装置費	1,512
事業概要			
水位計 2台			
これまでの取組内容			
		事業費計	1,512
			756
財源内訳		財 源 の 内 容	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	1,512
			756
事業費		27 (決算)	28 (予算)
			756
			1,512
財源内訳		27 (決算)	28 (予算)
特定財源			
一般財源			756
			1,512
			1,512
			756

平成29年度歳出予算説明調書

課名 企業局企業技術監理課

区分		その他							(単位：千円)			
小事業	上下水道技術の継承研修			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費	
事業目的及び必要性				積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算	
豊富な知識と経験を有する職員の大量退職による、水道技術者の減少と技術の継承が課題となったことから、企業局職員としての自覚と強い使命感を持ち、行動できる人材の育成を図ることを目的に技術継承研修を実施する。				継承研修用品					33	備消費費	33	33
				継承研修用材料					115	材料費	115	108
事業概要												
平成29年度の研修 [危機管理研修項目] [水道技術基礎研修項目] ①応急給水活動研修 ①機器操作基本研修 ②水質危機管理研修 ②管類施工技術研修 ③施設危機管理研修 ③給水装置基礎研修 ④耐震性貯水槽等操作研修 ④配水施設維持管理研修 ⑤震災対策研修 ⑤漏水修繕研修 [下水道技術継承研修項目] ①下水道危機管理研修												
これまでの取組内容												
平成17年度から平成27年度までに計14項目、延べ1,377人に実施し、水道施設の運営に関する専門的な知識・経験を継承している。												
									事業費計	148	141	
財源内訳				財源の内容								
				国庫支出金								
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				一般財源						148	141	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
事業費			141	148								
財源内訳	特定財源											
	一般財源		141	148								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業技術監理課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	工事発注関係業務の適正化に係る監理・指導	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
事業目的及び必要性		積算基礎				節(細節)	金額	前年度予算	
公共工事の入札、請負契約の適正化等を図ることによって、工事の適正な施工を確保し、不良・不適格者の排除及び建設業を営む者の資質の向上を促し、公共工事の品質確保に資することを目的とする。		講座参加旅費				16	旅費	16	
		講座受講料				194	研修費	194	
事業概要 平成29年度は、人材育成に主眼を置き、職員講習会等を重点的に実施する。 また、各種施策の効果と、職員意識の改善について評価検証し、見直し検討を行う。									
[講習会等計画] ①入札業務研修 ②契約業務研修 ③監督業務研修 ④検査業務研修 ⑤適正化に関する全般の研修		[実施計画] ①平成28年度取組み評価・検証 ②平成28年度施策の見直し・検討 ③平成29年度施策の検討							
これまでの取組内容 平成28年度に「工事発注関係業務の適正化」に関する基本方針及び実施計画を策定し、工事適正化の枠組みづくりと業務別の各種施策を実施している。									
						事業費計		210	0
		財 源 の 内 容							
		財源内訳							
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源						210	0
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)					
事業費			0	210					
財源内訳	特定財源								
	一般財源		0	210					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業技術監理課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	工事設計積算CADシステムの運用	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							
事業概要		節（細節） 金 額 前年度予算							
工事設計積算CADシステムは、CAD（図面）と積算業務を連動させることにより、図面作成を行うと設計額を自動算出することができるシステムである。システムを運用することで適正な工事設計積算及び設計に係る時間短縮と事務の効率化を図ることができる。		積算CADシステム用品	600	備消費費	600	100			
		積算CADシステム単価データ追加作業委託	432	委託料	5,915	3,333			
		積算CADシステム保守委託	1,724						
		積算システム単価改定作業委託	1,296						
		施工パッケージデータ構築業務委託	2,463						
		積算CADシステム賃借料	2,584	賃借料	2,584	2,584			
これまでの取組内容		事業費計							
システムの運用により適正な工事設計積算及び設計に係る時間短縮と事務の効率化を図っている。 また、歩掛改定や諸経费率・構成単価等の変動を的確にシステムに反映させ、企業局の工事設計担当者が同一の基準で設計できるよう、システム管理を一括して行っている。		9,099 6,017							
財源内訳		財 源 の 内 容							
事業費		27（決算）	28（予算）	29（予算案）					
特定財源			6,017	9,099					
一般財源			6,017	9,099					
財源内訳		9,099 6,017							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業技術監理課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	部・課事務経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金額	前年度予算
部及び課の事務運営のために必要となる経費のうち水道事業費用で計上するもの 事業概要 ・ 予算編成・決算事務等の部とりまとめ及び課の庶務 ・ 企業局内の委員会・分科会等の事務局 これまでの取組内容 執行においては、再度必要性のチェックを行い、経費削減に努めている。		国交省土木工事積算基準等説明会		1	旅費		12	9			
		先進都市新技術新工法等調査		7							
		普通旅費		4							
		一般事務用品		120	備用品費		391	215			
		新聞・図書		197							
		課内備品		18							
		職員貸与品		10							
		車両用品		46							
		ガソリン		48	燃料費		48	66			
		工事实績情報システム使用料(コリンズ)		11	手数料		22	22			
		業務実績情報システム使用料(テクリス)		11							
		高速道路通行料金		8	賃借料		8	0			
		車検代		108	修繕費		138	49			
		車両修理代		30							
						事業費計		619	361		
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							619	361	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費			361	619							
財源内訳	特定財源										
	一般財源		361	619							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	給水装置等に係る管理・指導	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	給水費
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算
<p>安全で快適な水道水を供給するため、給水装置工事を適正に施行・管理できるように、審査・承認を行い、指定給水装置工事事業者の指定事項の確認を行う。</p> <p>水道施設管理システムの位置情報と給水管情報管理システムの一元管理を行い、正確で効率的な給水装置の管理と、窓口で迅速な対応できる公共サービスを行う。また、地震・災害時の応急給水時に使用する非常用飲料水袋の備蓄を進め、有事の際の迅速な活動が出来るよう備えている。</p>		臨時職員給料			4,539		賃金	5,051	5,031
		臨時職員通勤手当			512				
		普通旅費			18		旅費	44	44
		水道技術セミナー旅費			26				
		水道技術セミナー参加費用			26		研修費	26	26
		一般事務用品等			343		備消費費	1,463	1,585
		工具等			190				
		新聞・図書			220				
		車両用品			126				
		非常用飲料水袋 10匁袋			584				
自動車ガソリン			241		燃料費	241	467		
納入通知書			51		印刷製本費	51	44		
指定事項確認についての後払郵便料金			42		通信運搬費	141	144		
小規模貯水槽水道啓発文書発送用等			99						
給水管情報管理システム保守業務委託			532		委託料	532	2,219		
公用車有料駐車料金			9		賃借料	9	9		
車検・点検等			346		修繕費	490	566		
			144						
臨時職員社会保険料等(事業主負担分)			774		保険料	774	769		
							事業費計	8,822	10,904
これまでの取組内容		<p>給水装置等に係る管理・指導については、条例、規程に基づき適切に業務を実施する。</p> <p>地震・災害時の対策として整備を進めている応急給水用品については、非常用飲料水袋を今年度の保有数約28,100袋から30,000袋を目標に備蓄を進めている。</p>							
		27 (決算)		28 (予算)		29 (予算案)			
事業費		7,690	10,904	8,822					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	7,690	10,904	8,822					
								8,822	10,904

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		(単位：千円)								
その他										
小事業	過年度手数料の還付	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務		手数料等の過年度還付金					48	過年度修正損	48	40
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	48	40	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債					
事業費		15	40	48						
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	15	40	48	一般財源		48	40		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	給水管分岐工事に伴う現場立会業務に係る固定資産の取得	会計	水道事業会計
		款	資本的支出
		項	固定資産取得費
		目	固定資産取得費
中事業			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
本事業は、給水管分岐工事に伴う現場立会業務にあたり必要となる車両のうち、経年劣化の著しい車両の買い替えを行う。		軽貨客車（ワンボックス） 1台	1,026
		車両運搬具費	1,026
事業概要			
軽貨客車（ワンボックス） 1台			
これまでの取組内容			
日常点検、定期点検の実施による修繕コストの縮減と、車両管理の徹底により長期使用に努めている。			
		事業費計	1,026
		前年度予算	0
財源内訳		財 源 の 内 容	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	1,026
		事業費	1,026
		前年度予算	0
事業費		27（決算）	28（予算）
		29（予算案）	
		0	1,026
財源内訳			
特定財源			
一般財源		0	1,026
		1,026	0

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分	投資	(単位：千円)																																				
小事業	鉛給水管の解消（鉛給水管布設替工事）	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費																													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎				節（細節）	金 額	前年度予算																														
<p>この工事は、鉛溶出問題の解消と給水管での漏水原因の約7割を占める鉛管を解消して有収率の向上を図るとともに道路陥没事故の防止を目的とする。鉛給水管については、その毒性の問題から平成15年に水質基準値が0.05mg/lから0.01mg/lに規制が強化され、平成17年度に「鉛給水管布設替実施計画」を策定し、平成18年度から31年間で解消する計画である。</p> <p>事業概要</p> <p>平成18年度から31年計画で取り組むこととし、残存割合の高い小学校区から布設替工事を実施する。平成29年度は、本工事470カ所を予定している。</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>公設道路部分の鉛給水管27,040カ所に対しての解消件数と進捗率</p> <p style="text-align: right;">(件)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H18~24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>布設替工事</td> <td>2,557</td> <td>343</td> <td>361</td> <td>412</td> <td>3,673</td> </tr> <tr> <td>漏水修繕工事等</td> <td>3,129</td> <td>364</td> <td>198</td> <td>293</td> <td>3,984</td> </tr> <tr> <td>解消件数の合計</td> <td>5,686</td> <td>707</td> <td>559</td> <td>705</td> <td>7,657</td> </tr> <tr> <td>進捗率 (%)</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>28</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			H18~24	H25	H26	H27	合計	布設替工事	2,557	343	361	412	3,673	漏水修繕工事等	3,129	364	198	293	3,984	解消件数の合計	5,686	707	559	705	7,657	進捗率 (%)	21	24	26	28		鉛給水管布設替工事	470カ所		76,335	工事請負費	76,335	62,273
			H18~24	H25	H26	H27	合計																															
		布設替工事	2,557	343	361	412	3,673																															
		漏水修繕工事等	3,129	364	198	293	3,984																															
		解消件数の合計	5,686	707	559	705	7,657																															
		進捗率 (%)	21	24	26	28																																
		鉛給水管布設替工事に伴う路面復旧工事				38,880	路面復旧費	38,880	36,353																													
		工事に伴う材料費	φ13			60	材料費	842	842																													
		"	φ20			476																																
		"	φ25			306																																
事務費				817	旅費	3	31																															
					備用品費	373	138																															
					燃料費	117	95																															
					印刷製本費	16	0																															
					通信運搬費	6	1																															
					賃借料	6	6																															
					修繕費	296	186																															
					研修費		100																															
					事業費計	116,874	100,025																															
財源内訳		財 源 の 内 容																																				
財源内訳	特定財源																																					
	一般財源	85,698	100,025	116,874																																		
					国庫支出金																																	
					県支出金																																	
					地方債																																	
					その他																																	
					一般財源	116,874	100,025																															

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	緊急用備蓄材料（耐震管材料）の確保			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費	
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節（細節）	金 額	前年度予算		
奈良市企業局震災対策マニュアルに基づき、災害時においても水道管路の応急復旧作業が迅速かつ的確に進むよう、緊急用備蓄材料を一定量確保するものである。				緊急用備蓄材料（耐震管材料）口径200～100耗 36個 1,081				材料費	1,081	758	1,081	758
事業概要				水道工事で使用している耐震管で応急復旧作業を行う。なお、緊急備蓄材料の耐震管は、平成24年度に型式移行となったG X形を購入する。								
これまでの取組内容												
現在の備蓄材料在庫 NS形管 口径200～75耗 150品目 GX形管 口径200～75耗 200品目				財 源 の 内 容								
				財源内訳								
				国庫支出金								
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				一般財源					1,081	758		
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）								
事業費		594	758	1,081								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	594	758	1,081								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分 投資		(単位：千円)									
小事業	京都府が実施する道路・河川工事に伴う支障移設工事	会計	水道事業会計		款	資本的支出	項	建設改良費	目	配水施設整備費	
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>この工事は、京都府が実施する道路・河川工事に伴う水道管路の支障移設工事である。 木津浄水場は緑ヶ丘浄水場とともに奈良市の自己水源を運用する重要な施設であり、木津浄水場からの口径900耗～350耗導・送水管を当該工事により耐震管にて整備するものである。</p> <p>事業概要</p> <p>平成29年度工事予定</p> <p>口径900耗送水管布設工事 ～161m 口径600～350耗導・送水管移設工事～180m</p> <p>※ 平成28年～32年工事予定(全体計画) 口径900耗送水管布設工事 ～161m 口径600～350耗導・送水管移設工事～1,050m</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>平成5年度よりUR(都市機構)の木津中央地区開発事業に併わせて施工してきており、経費の削減並びに効率的な整備を実施してきた。 平成28年から5カ年の継続事業で京都府土木事務所等、発注の道路整備及び河川整備事業に併せて施工する。</p>		口径900耗送水管布設工事 1件	134,093	工事請負費	217,253	1,434,608					
		口径600～350耗導・送水管移設工事 1件	83,160								
		口径600～350耗導・送水管移設工事に伴う材料	20,952	材料費	20,952	0					
		事務費	685	旅費	8	8					
				備用品費	255	313					
				燃料費	125	144					
				印刷製本費	16	0					
				賃借料	6	6					
				修繕費	275	98					
						事業費計	238,890	1,435,177			
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債			80,400	274,000		
		事業費	459	1,435,177	238,890						
財源内訳	特定財源			182,340	その他			101,940			
	一般財源			56,550	受託負担金						
		459	1,161,177	56,550	一般財源			56,550	1,161,177		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分	投資		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	配水施設費	(単位：千円)		
小事業	給水申請・開発に係る配水管工事		中事業										
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算			
<p>この工事は新規の給水申請に基づき、配水管の布設工事及び増口径改良工事を行うもので、工事を迅速かつ効率的に実施し市民サービス向上に繋げている。</p> <p>この工事は需要家からの給水申請に伴い、前面道路に配水管が無い場合には布設工事を行い、また配水管があっても水量不足となる場合には、増口径改良工事を行う。なお、当該工事は、受益者の負担の原則により工事負担金を徴収し、適切な収入の確保を図る。</p> <p style="text-align: center;">平成29年度工事予定件数 布設工事及び改良工事 (13件) 延長 582m</p>			布設及び改良工事 13件 582m					28,782	工事請負費	28,782	56,127		
			布設及び改良工事に伴う路面復旧工事 4件 738㎡					3,748	路面復旧費	3,748	8,749		
			事務費					352	旅費	3	3		
									備用品費	210	235		
									燃料費	71	89		
									印刷製本費	16	0		
									賃借料	3	3		
									修繕費	49	138		
			事業概要										
			これまでの取組内容										
過去3年間の実績													
								事業費計	32,882	65,344			
			財 源 の 内 容										
			財源内訳										
			国庫支出金										
			県支出金										
			地方債										
			その他										
			工事負担金						10,321	24,720			
			一般財源						22,561	40,624			
			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)								
事業費			30,660	65,344	32,882								
財源内訳	特定財源		12,458	24,720	10,321								
	一般財源		18,202	40,624	22,561								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分	投資	(単位：千円)									
小事業	老朽施設の更新・耐震化 緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事 (耐震補強を含む)	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設費		
		中事業		積 算 基 礎		節(細節)	金 額	前年度予算			
事業目的及び必要性											
平成23年度に耐震診断を実施した結果、緑ヶ丘浄水場急速ろ過西系統7施設のうち、6施設について耐震補強が必要であると診断された。診断された急速ろ過池は、耐震補強に併せて機械設備の老朽化に伴い設備の更新(改良)も実施する。		緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事		598,039		工事請負費	598,039	244,361			
		事務費		500		旅費	3	3			
						備用品費	265	217			
						燃料費	112	160			
						印刷製本費	16	0			
						賃借料	6	6			
						修繕費	98	253			
								事業費計	598,539	245,000	
事業概要											
急速ろ過池の設備改良は、電動弁更新、ろ過砂入替、表洗設備更新などを行う。また、耐震補強は、コンクリート増打補強及び杭基礎補強などの工事を実施する。 事業年度 平成26年度～平成29年度 設備改良 1式 耐震補強 1式											
これまでの取組内容											
平成25年度：設計業務委託。 平成26年度：設備改良工事。 (バルブ等の一部機器を製作) 平成27年度：機械設備の更新、耐震補強工事。 (急速ろ過池10池のうち、3池完了)											
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)					
事業費		142,496	245,000	598,539	財源内訳		財 源 の 内 容				
財源内訳		特定財源				国庫支出金					
		一般財源		142,496	245,000	128,939	地方債		469,600		
財源内訳						その他					
一般財源						一般財源		128,939		245,000	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	老朽施設の更新・耐震化 配水池耐震補強事業	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設費				
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
<p>奈良市は、東海・東南海・南海地震地域に指定され奈良盆地東縁断層などの内陸直下型地震も示されたことから、主要な水道施設の耐震診断の結果を基に、耐震補強工事を平成20年度から実施している。</p> <p>平成26年度からは大洲配水池の耐震補強工事に着手し、平成28年度からは平城西配水池の耐震補強に着手している。今後も優先順位を定めて順次耐震補強工事を進めていく。</p>		大洲配水池耐震補強工事		75,715		工事請負費		84,355	110,428				
		挿入式流量計設置工事		8,640									
		平城西配水池更新工事に伴う詳細設計業務委託		19,548				委託料	19,548	9,720			
事業概要		<p>大洲配水池は、壁面、柱に対する耐震補強が必要であると診断されたことに基づき、3カ年継続事業での耐震補強工事を実施している。</p> <p>平成27年度～平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事 <p>平城西配水池は、平成28年度に行った耐震補強工事の基本設計業務委託を基に、平成29年度に詳細設計業務委託を行い、平成30年度からの2カ年で更新工事を実施することとしている。</p>											
これまでの取組内容		<ul style="list-style-type: none"> ・平成17～20年度：配水池及びポンプ所、緑ヶ丘浄水場管理棟の耐震診断 ・平成20年度：緑ヶ丘浄水場管理棟耐震補強工事 ・平成23～24年度：登美ヶ丘配水池耐震補強工事 ・平成26年度：大洲配水池耐震補強工事に伴う設計業務委託 ・平成27～29年度：大洲配水池耐震補強工事 ・平成28年度：平城西配水池耐震補強工事に伴う基本設計業務委託 											
								事業費計	103,903	120,148			
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債									37,800		
		その他											
		一般財源									66,103	120,148	
事業費		27(決算)	28(予算)	29(予算案)									
		8,554	120,148	103,903									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	8,554	120,148	66,103									

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水道工務課

区分 投資		(単位：千円)									
小事業	老朽施設の更新・耐震化 配水管の更新・整備（改良工事）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	配水施設改良費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
配水管の更新・整備（改良工事）は、老朽配水管改良計画に基づく管路と、漏水及び濁水の発生など緊急度の高い管路を計画的に更新し、併せて耐震化を進める工事である。 老朽化した配水管の中には、印ろう継手（管受け口の隙間を麻またはゴム輪を詰め、鉛で固定）と呼ばれる管路があり、水密性・伸縮性・可とう性に乏しいことから、この管路を優先的に耐震管で更新・整備工事を行うことにより、安定した給水が確保されるとともに有収率の向上を図る。 平成29年度改良・整備工事予定件数 老朽管改良工事 (18件) 延長 5,340m		老朽管改良工事	18件	5,340m			507,009	工事請負費	507,009	281,664	
		老朽管改良工事に伴う路面復旧工事			17件	19,880㎡	103,887	路面復旧費	103,887	49,464	
		老朽配支管改良工事に伴う設計業務委託	2件				76,066	委託料	76,066	15,876	
		事務費					938	旅費	21	3	
								研修費	90	0	
								備用品費	493	999	
								燃料費	104	146	
								印刷製本費	16	0	
								賃借料	6	6	
								修繕費	208	267	
事業概要							材料費		28,080		
これまでの取組内容							事業費計		687,900	376,505	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債							305,400	158,500	
		その他									
		一般財源							382,500	218,005	
事業費		27（決算）	28（予算）	29（予算案）							
		281,615	376,505	687,900							
財源内訳	特定財源	243,000	158,500	305,400							
	一般財源	38,615	218,005	382,500							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道工務課

区分 投資		(単位：千円)																						
小事業	配水管の支障移設工事	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	受託配水管改良費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																						
							節(細節)	金 額	前年度予算															
<p>本事業は、他事業者の施行に関して、既設配水管等の移設工事を行うもので、原因者から負担金を徴収し、適正かつ効率的に施工をし、他事業者が施工するインフラ整備等の推進に寄与する。</p>		原因者負担による配水管移設工事 下水道事業 河川課 県関係 三条町地内 他 59,076					工事請負費	59,076	67,627															
		原因者負担による配水管移設工事に伴う路面復旧工事 県関係 三条町地内 886					路面復旧費	886	4,229															
		普通旅費 5					旅費	5	0															
		一般事務費 38					備消費費	321	161															
		職員貸与品 30																						
		工事及び維持管理用品 6																						
		新聞・図書 10																						
		車両用品 26																						
		消火栓ホース 46																						
		残塩チェッカー 65																						
濁色度計 100																								
自動車ガソリン 176					燃料費	176	0																	
車両修理 59					修繕費	78	0																	
車両12ヶ月点検 19																								
事業概要		<p>平成29年度支障移設工事予定件数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">下水道事業による配水管移設工事</td> <td style="width: 10%;">7件</td> <td style="width: 10%;">555m</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>市河川課事業による配水管移設工事</td> <td>1件</td> <td>30m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県関係の事業による配水管移設工事</td> <td>1件</td> <td>260m</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								下水道事業による配水管移設工事	7件	555m			市河川課事業による配水管移設工事	1件	30m			県関係の事業による配水管移設工事	1件	260m		
下水道事業による配水管移設工事	7件	555m																						
市河川課事業による配水管移設工事	1件	30m																						
県関係の事業による配水管移設工事	1件	260m																						
これまでの取組内容		<p>移設工事過去3年間の実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">H25</th> <th style="width: 10%;">H26</th> <th style="width: 10%;">H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">支障移設工事</td> <td>件数(件)</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>延長(m)</td> <td>551</td> <td>511</td> <td>729</td> </tr> </tbody> </table>								種類	年度	H25	H26	H27	支障移設工事	件数(件)	7	8	6	延長(m)	551	511	729	
種類	年度	H25	H26	H27																				
支障移設工事	件数(件)	7	8	6																				
	延長(m)	551	511	729																				
							事業費計	60,542	72,017															
		財源内訳 財 源 の 内 容																						
		国庫支出金																						
		県支出金																						
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)																				
事業費		162,711	72,017	60,542	地方債																			
財源内訳	特定財源	97,531	71,067	35,167	その他 受託負担金																			
	一般財源	65,180	950	25,375	一般財源																			
					35,167 71,067																			
					25,375 950																			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道工務課

区分		(単位：千円)								
その他										
小事業	配水管の支障移設工事に係る固定資産の取得	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
本事業は、配水管の支障移設工事の実施にあたり必要となる車両のうち、経年劣化の著しい車両の買い替えを行う。		軽貨客車 (ワンボックス) 1台					1,026	車両運搬具費	1,026	0
								事業費計		1,026
事業概要		軽貨客車 (ワンボックス) 1台								
これまでの取組内容		日常点検、定期点検の実施による修繕コストの縮減と、車両管理の徹底により長期使用に努めている。								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	財 源 の 内 容					
事業費		0	0	1,026	財源内訳					
財源内訳	特定財源	0	0	0	国庫支出金					
	一般財源	0	0	1,026	県支出金					
					地方債					
					その他					
					一般財源	1,026 0				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 其他		(単位：千円)									
小事業	下水道事業に係る経費に対する負担金	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
会計毎における費用負担を明確にするため、水道事業会計において費用負担している下水道事業の費用相当分を負担する。		下水道会計負担金						677	負担金	677	717
事業概要 水道事業会計において費用負担している、下記の下水道事業の費用相当分を負担する。 ・上下水道事業年報 印刷費 ・要覧(ポケットブック) 印刷費 ・奈良上下すいどうだより デザイン委託、印刷費								委託料	205		
											事業費計
これまでの取組内容		財源内訳						財 源 の 内 容			
								国庫支出金			
事業費		27(決算) 28(予算) 29(予算案)						地方債			
								209 1,074 677			
財源内訳	特定財源							その他			
	一般財源	209 1,074 677						一般財源			
								677 1,074			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分 其他		(単位：千円)								
小事業	下水道の事務経費及び職員の安全衛生管理、福利厚生経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
下水道の事務経費及び職員の安全衛生管理、福利厚生経費		臨時職員通勤手当・給料					5,051	賃金	5,051	0
		下水道協会関係旅費					124	旅費	124	0
		【事務経費】								
		コピー用紙					299	備用品費	309	280
		管理監督者向けラインセミナーに伴う教材費					10			
		印刷事務用					21	印刷製本費	21	21
		【安全衛生管理等】								
		作業服・防寒服					1,152	被服費	1,152	1,070
		メンタルヘルスチェック事業委託					31	委託料	31	52
		諸補償					500	補償費	500	0
定期健康診断等					284	厚生費	512	732		
職員の健康診断等助成金					228					
下水道協会費					1,051	負担金	1,051	0		
臨時職員社会保険料等事業主負担分					824	保険料	824	0		
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	9,575	2,155	
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		1,613	2,155	9,575	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	1,613	2,155	9,575	一般財源					
		9,575	2,155							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	下水道事業の職員給与費等人件費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	目		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算
下水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費		給料					給料	69,036	106,033
		一般職給							
		手当					手当	52,243	81,767
		管理職手当							
		扶養手当							
		地域手当							
		住居手当							
		通勤手当							
		時間外勤務手当							
		期末手当 (賞与引当金を含む。)							
勤勉手当 (賞与引当金を含む。)									
管理職員特別勤務手当									
児童手当									
法定福利費 共済負担金 (賞与引当金を含む。)、公務災害負担金		法定福利費					法定福利費	26,252	41,029
		退職給付費 (退職給付引当金を含む。)					退職給付費	11,197	13,814
これまでの取組内容							事業費計	158,728	242,643
一般職 H26～H27 給料月額2%～6%減額 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 退職給付引当金及び賞与引当金の計上開始 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し		財源内訳					財 源 の 内 容		
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)					
事業費		319,811	242,643	158,728					
財源内訳	特定財源	23,358	4,042	15,902	その他				
	一般会計負担金・他会計補助金				15,902	4,042			
一般財源		296,453	238,601	142,826	一般財源		142,826	238,601	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業総務課

区分	その他					(単位：千円)				
小事業	下水道事業の職員給与費等 person 費	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	目			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細 節)	金 額	前年度予算	
下水道事業会計において、投資的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費		給料					給料	29,410	39,824	
		一般職給								29,410
		手当					手当	21,577	32,132	
		管理職手当								1,633
		扶養手当								1,152
		地域手当								3,220
		住居手当								324
		通勤手当								977
		特殊勤務手当								0
		時間外勤務手当								751
期末手当 (賞与引当金を含む。)					8,163					
勤勉手当 (賞与引当金を含む。)					5,337					
管理職員特別勤務手当					20					
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費		法定福利費					法定福利費	11,262	15,351	
		共済負担金 (賞与引当金を含む。)、公務災害負担金								11,262
これまでの取組内容 一般職 H26～H27 給料月額2%～6%減額 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 賞与引当金の計上開始 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し							事業費計	62,249	87,307	
		財源内訳					財 源 の 内 容			
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		87,504	87,307	62,249	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	87,504	87,307	62,249	一般財源					
					62,249 87,307					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	情報管理システムの運用等に係る経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
システム保守委託及び予算・決算議案書の印刷に係る経費のうち、下水道事業会計負担分を水道事業会計に支払うもの		固定資産管理システム保守委託費用					130	負担金	2,288	874
		新公営企業会計システム保守委託費用					654			
予算説明書印刷経費					41					
決算書印刷経費					49					
固定資産システム更新委託					1,414					
事業概要		企業会計システム、固定資産管理システムの保守委託費用と、予算説明書、決算書の印刷費用に係る下水道事業会計負担分である。								
これまでの取組内容		費用の応分負担の観点から、下水道事業分を水道事業会計に対して支払っている。								
							事業費計	2,288	874	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債					
事業費		887	874	2,288	その他					
財源内訳	特定財源				一般財源					
	一般財源	887	874	2,288		2,288	874			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	企業局庁舎管理業務経費	会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	総係費	
		中事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
主に財産の管理を目的とするもの		下水道賠償責任保険(公共)							661	保険料	1,511	1,328	
		下水道賠償責任保険(農集)							84				
		建物総合損害共済保険(市有物件)(公共)							628				
		建物総合損害共済保険(市有物件)(農集)							138				
事業概要		固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求											
これまでの取組内容													
									事業費計	1,511	1,328		
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)									
事業費		1,401	1,328	1,511	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	1,401	1,328	1,511	一般財源							1,511	1,328

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	減価償却費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	減価償却費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
事業運営に伴い取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの		有形固定資産減価償却 公共下水道事業 建物 20,201 構築物 3,039,435 機械及び装置 113,765 車両運搬具 188 器具備品 52 特定環境保全 建物 419 構築物 231,306 機械及び装置 3,403 農業集落排水事業 建物 5,093 構築物 200,259 機械及び装置 103,045 無形固定資産減価償却 公共下水道事業 施設利用権 230,321 リース資産 1,734					有形固定資産減価償却費	3,717,166	3,724,115
							無形固定資産減価償却費	232,055	224,532
事業概要		地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。							
これまでの取組内容									
							事業費計	3,949,221	3,948,647
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)					
事業費		4,066,337	3,948,647	3,949,221					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	4,066,337	3,948,647	3,949,221					
							地方債		
							その他		
							一般財源	3,949,221	3,948,647

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		(単位：千円)								
区分	その他									
小事業	資産減耗費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	資産減耗費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの		有形固定資産除却 構築物 機械及び装置					158	固定資産 除却費	402	68
							244			
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	402	68	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源						402	68	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)						
事業費		4,011	68	402						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	4,011	68	402						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	企業債償還に係る経費（利息）	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息及び 企業債取扱諸		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
下水道事業の企業債償還の利息である。		公共下水道事業建設企業債利息					503,272	建設企業債 利息	539,156	624,493	
		公共建設企業債利息									
		支出の端数調整額					314				
		農業集落排水事業建設企業債利息 農集建設企業債利息					35,570				
事業概要 下水道事業の建設改良の財源とした企業債及び資本費平準化債償還の利息である。		公共下水道事業資本費平準化債利息 公共資本費平準化債利息					101,618	資本費平準化債 利息	104,854	123,809	
		農業集落排水事業資本費平準化債利息 農集資本費平準化債利息					3,236				
これまでの取組内容 企業債残高 平成27年度末 48,643,083千円 平成26年度末 48,447,178千円											
								事業費計	644,010	748,302	
		財源内訳					財 源 の 内 容				
		国庫支出金									
		県支出金									
		27（決算）	28（予算）	29（予算案）							
事業費		830,716	748,302	644,010		地方債					
財源内訳	特定財源	345,513	248,429	225,521		その他 他会計補助金					
	一般財源	485,203	499,873	418,489		一般財源					
						418,489 499,873					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	一時借入金利息	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息及び 企業債取扱諸		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息		一時借入金利息						一時借入金利息	2,548	2,548	6,000
									2,548	6,000	
事業概要											
これまでの取組内容											
								事業費計	2,548	6,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							2,548	6,000	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		249	6,000	2,548							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	249	6,000	2,548							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	消費税及び地方消費税	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	消費税及び地方消費税	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
企業活動に伴う消費税及び地方消費税を納付するもの		消費税及び地方消費税					170,000	消費税 及び地方 消費税	170,000	160,000
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	170,000	160,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源						170,000	160,000	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		161,619	160,000	170,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	161,619	160,000	170,000						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	雑支出	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	雑支出			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算	
資本的支出及びたな卸資産取得に係る控除対象外消費税額を費用計上するもの		控除対象外消費税額							7	雑支出	7	16
事業概要												
これまでの取組内容												
									事業費計	7	16	
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債							
事業費		5	16	7	その他							
財源内訳	特定財源				一般財源							
	一般財源	5	16	7							7	16

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	予備費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	予備費	目	予備費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
予見できない支出に充てるための経費		予備費 (下水道事業費用)					5,000	予備費	5,000	5,000	
事業概要		予算編成時において予測ができない経費の支出又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。									
これまでの取組内容		(予備費充当状況) 平成27年度 0件 平成26年度 0件									
							事業費計	5,000	5,000		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							5,000	5,000	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		0	5,000	5,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	0	5,000	5,000							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	器具備品費	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	有形固定資産取得費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
臨時的に必要となる器具備品の購入に要する経費		事務用器具備品一式					1,000	器具備品費	1,000	1,000
事業概要		予算編成時において予測ができない器具備品の購入又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。								
これまでの取組内容										
							事業費計		1,000	1,000
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							1,000	1,000
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		0	1,000	1,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	1,000	1,000						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局財務課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	企業債償還に係る経費（元金）			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金	
				中事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節（細節）	金 額	前年度予算		
下水道事業の企業債償還の元金である。				公共下水道事業建設企業債償還金				2,729,962	建設企業債償還金		2,930,768	2,979,607
				公共建設企業債償還金								
				支出の端数調整額				205	資本費平準化債償還金		578,101	467,329
				農業集落排水事業建設企業債償還金				200,601				
農集建設企業債償還金												
下水道事業の建設改良の財源とした企業債及び資本費平準化債償還の元金である。				公共下水道事業資本費平準化債償還金				559,752	資本費平準化債償還金		467,329	
				公共資本費平準化債償還金								
農業集落排水事業資本費平準化債償還金				18,349	資本費平準化債償還金		578,101	467,329				
農集資本費平準化債償還金												
事業概要												
これまでの取組内容												
企業債残高												
平成27年度末 48,643,083千円												
平成26年度末 48,447,178千円												
								事業費計	3,508,869	3,446,936		
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金	農業集落排水事業公債費補助金				26,912			
事業費				27（決算）	28（予算）	29（予算案）	地方債					
3,418,495				3,446,936	3,508,869	その他						
財源内訳	特定財源	1,477,834	1,392,589	1,451,526	一般会計補助金		1,424,614	1,392,589				
	一般財源	1,940,661	2,054,347	2,057,343	一般財源		2,057,343	2,054,347				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	下水道使用料の請求・徴収にかかる経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	業務費				
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料の請求・徴収にかかる経費		一般事務用品							20	備消費費	20	15	
		下水道使用料早見表							43	印刷製本費	43	54	
		後納郵便料金							214	通信運搬費	214	218	
事業概要		水道水以外の汚水排出量を認定し、下水道使用料を徴収する。 生活扶助世帯のうち直接下水道使用料を免除できない対象者について還付手続を行う。											
これまでの取組内容													
									事業費計	277	287		
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)									
事業費		129	287	277	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	129	287	277	一般財源							277	287

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	情報管理システムの運用	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
下水道事業の効率化のため、情報管理システムとして事務用パソコンなどの運用を行う。また、下水道事業についての情報提供の充実を図る。		ウイルス駆除ソフト(ライセンス更新)					139	備消費費	159	183	
		情報管理関係維持管理用品					20				
		情報通信回線サービス(青山清水園)					259	通信運搬費	259	260	
		企業会計システム用パソコン・プリンター式					82	賃借料	3,092	3,140	
		企業会計システム用ルータ					318				
		企業局情報系パソコン					1,831				
		市情報系システム利用料金一式					118				
		事業概要 上下水道料金システム、職員認証基盤システム、事務用パソコン・ネットワーク機器等を運用している。		セキュリティ対策システム一式					344		
				職員認証基盤システムの賃貸借(追加61台)					173		
				企業局イントラネット接続機器一式(青山清水園)					226		
これまでの取組内容 情報管理システム機の運用として、ネットワークの統合、職員認証システム等の導入を行っている。											
							事業費計	3,510	3,583		
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源						3,510	3,583		
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		2,998	3,583	3,510							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	2,998	3,583	3,510							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	下水道使用料の請求・徴収にかかる経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
地方公営企業法に基づく貸倒引当金への繰り入れに備えるもの		貸倒引当金繰入額 5,353					貸倒引当金繰入額	5,353	4,516
							事業費計	5,353	4,516
事業概要		将来における下水道使用料の回収不能分を貸倒引当金として引き当てておくもの							
これまでの取組内容		公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引き当てを行っている。							
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)					
事業費		4,201	4,516	5,353					
財源内訳	特定財源								
	一般財源	4,201	4,516	5,353					
		財源の内訳			財 源 の 内 容				
					国庫支出金				
					県支出金				
					地方債				
					その他				
					一般財源	5,353 4,516			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金管財課

区分	その他	(単位：千円)									
小事業	下水道使用料の請求・徴収にかかる経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損		
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
下水道使用料(過年度分)の還付にかかる経費		下水道使用料還付金(生活保護世帯)						2,099	過年度損益修正損	4,536	5,896
		漏水にかかる減免等						2,437			
事業概要		地下破裂等の漏水があった場合、規定に基づき漏水量の減免を行う。また生活保護受給者に対して生活水準の向上を図るため下水道使用料を免除し、直接免除が出来ない対象者については還付する。									
これまでの取組内容											
								事業費計	4,536	5,896	
		財源内訳	財源の内容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		5,433	5,896	4,536		地方債					
財源内訳	特定財源					その他					
	一般財源	5,433	5,896	4,536		一般財源		4,536	5,896		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	公共下水道管渠管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
・公共下水道管渠の管理のために必要となる経費である。 事業概要 ・下水道の維持管理上、義務のある水質検査を専門業者に委託している。 ・電子化された下水道台帳を整備しており、効率的な窓口対応や緊急現場対応を実現している。また、巡視点検情報を蓄積しており、今後、本格的なストックマネジメントを進めるための基礎ツールとなる。このシステムを効率的にメンテを行うと共に、追加データを毎年更新している。 ・マンホールポンプの運転、管理にかかる経費 ・現場対応を中心とした管渠維持管理業務を民間委託化することで経費の削減を行う。										
		臨時職員給料、通勤手当 (2人分)	3,368	賃金	3,368	1,677				
		作業、維持管理用消耗品・備品	795	備用品費	795	743				
		ガソリン・軽油・引取税	568	燃料費	568	1,390				
		マンホールポンプ場水道代	8	光熱水費	8	19				
		マンホールポンプ場電信電話料、切手	1,427	通信運搬費	1,427	4,278				
		マンホールポンプ場運転管理業務委託・包括管理業務委託	9,715	委託料	48,178	13,134				
		吐室放流水水質測定業務委託	162							
		下水道台帳管理システム保守点検業務委託	486							
		下水道台帳データ作成業務委託	3,651							
		下水道台帳システムデータセットアップ業務委託	293							
		下水道台帳管理システムハードウェア更新に伴うシステム設定業務委託	2,250							
下水道管渠維持管理業務委託	31,621									
電波利用料、情報機器手数料、公用車廃車手数料	154	手数料	154	106						
作業車・ガス探知警報機リース、下水道台帳システム・CAD賃貸借料、有料駐車場・鉄道等用地使用料	1,618	賃借料	1,618	1,106						
車検代、車両修理、機械器具修繕	691	修繕費	691	1,264						
マンホールポンプ場電気使用料	12,442	動力費	12,442	12,370						
臨時職員2名 社会保険料等事業主負担分	583	保険料 旅費 報償費	583	2,298 6 12,843						
								事業費計	69,832	51,234
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
・下水道法に義務付けられている吐室放流水水質測定業務委託について、測定方法の効率化を進めることにより、経費の削減を行っている。 ・下水道台帳の更新を行い、最新の情報を維持している。情報項目を追加して効率運用を進めている。 ・管渠維持管理に関する現場作業については、職員により直営で実施してきたが、民間委託化することで効率化を進める。		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		49,109	51,234	69,832				地方債		
財源内訳	特定財源	8,348	9,029	7,036				その他		
	一般財源	40,761	42,205	62,796				一般会計補助金	7,036	9,029
								一般財源	62,796	42,205

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	公共下水道管渠維持補修経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費	
事業目的及び必要性		積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算	
・公共下水道管渠の維持補修経費であり、管渠・マンホールポンプの機能維持のための事業である。 ・マンホールポンプの機器の修繕費、下水道本管・取付管等破損による修繕費、管内のつまりに対する浚渫工事費等 ・他の公共事業に伴い必要となる、支給品として使用するマンホール蓋等の原材料費		下水道管調査業務委託					739	委託料	739	1,910
		取付管補修					6,700	修繕費	24,400	30,000
		管渠補修					5,200			
		人孔鉄蓋等補修					5,500			
		管渠点検による修繕					3,000			
		マンホールポンプ修繕					4,000			
		浚渫工事					15,800	工事請負費	15,800	8,316
		舗装復旧工事					1,000	路面復旧費	1,000	1,000
		人孔鉄蓋等					4,700	材料費	4,700	6,300
		事業概要								
これまでの取組内容										
							事業費計	46,639	47,526	
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		他会計補助金						4,699	8,090	
		一般財源						41,940	39,436	
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)				
事業費		52,202		47,526		46,639				
財源内訳	特定財源	8,868		8,090		4,699				
	一般財源	43,334		39,436		41,940				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	農業集落排水マンホールポンプ管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
・農業集落排水のマンホールポンプの運転管理のための事業である。 ・農業集落排水区域についても下水道台帳の電子化を進め、効率的な管理を行う。		農集マンホールポンプ場電信電話料					260	通信運搬費	260	779		
		月ヶ瀬地区下水道台帳作成業務委託					8,424	委託料	17,496	16,980		
		農業集落排水データ統合作業業務					294					
		マンホールポンプ運転管理業務委託					8,778					
		電波利用料					76	手数料	76	65		
事業概要 ・農業集落排水のマンホールポンプの運転管理を継続する。平成29年7月からは、処理場等包括民間委託の一部として実施することによる経費削減を行う。 ・月ヶ瀬地区のデータを電子化し、下水道台帳システムに反映する。		マンホールポンプ場電気代					6,338	動力費	6,338	6,419		
									事業費計	24,170	24,243	
これまでの取組内容 ・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。今後は、処理場等包括民間委託の一部として実施することで、より効率的な維持管理を進める。		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
事業費		21,466	24,243	24,170								
財源内訳	特定財源					その他						
	一般財源	21,466	24,243	24,170		他会計補助金						
						一般財源		24,170	24,243			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		(単位：千円)								
その他										
小事業	農業集落排水マンホールポンプ維持補修経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
・農業集落排水のマンホールポンプの維持補修経費であり、機能維持のための事業である。		マンホールポンプ修繕					3,000	修繕費	3,000	1,300
事業概要		・マンホールポンプ等の機器の修繕に要する費用								
これまでの取組内容		・マンホールポンプの修繕については、最小限の経費でやりくりしている。								
							事業費計	3,000	1,300	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
事業費		1,342	1,300	3,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	1,342	1,300	3,000						
				地方債						
				その他						
				一般財源						
					3,000	1,300				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	ポンプ場運営管理経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	ポンプ場費		
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算			
<p>・奈良市の公共下水道区域には4カ所のポンプ場があり、汚水管路の中継を安定して実施することを目的とする運営管理経費である。</p> <p>事業概要</p> <p>・ポンプ場の運転管理として、民間業者委託による巡回運転管理を実施している。平成29年7月からは、処理場等包括民間委託の一部として実施することによる経費削減を行う。</p> <p>・動力費(電気料金)等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の運営管理を行っている。</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。今後は、処理場等包括民間委託の一部として実施することで、より効率的な維持管理を進める。</p>				維持管理用品	30	備	消	費	30	56			
				水道料金	147	光	熱	水	費	147	354		
				電信電話料	36	通	信	運	搬	費	36	108	
				自家用電気工作物保安業務委託	749	委	託	料	費	16,958	16,193		
				運転管理業務委託	3,732								
				包括管理業務委託	12,277								
				樹木伐採処分業務委託	200								
				消火器リサイクルシール代	3	手	数	料	費	3	4		
				電気料金	11,937	動	力	費	費	11,937	12,576		
												薬	品
								燃	料	費	41		
								事	業	費	計	29,111	29,828
				財 源 の 内 容									
				財 源 内 訳									
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				他会計補助金				99	187				
				一般財源				29,012	29,641				
事業費		13,111	29,828	29,111									
財源内訳		146	187	99									
特定財源		12,965	29,641	29,012									
一般財源													

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		(単位：千円)							
その他									
小事業	ポンプ場維持補修経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	ポンプ場費
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
・奈良市の公共下水道区域には、4カ所のポンプ場があり、適切な維持補修により、機能を維持することを目的とする。		ポンプ場施設修繕料				3,000	修繕費	3,000	3,700
事業概要		・ポンプ場の維持補修経費であり、機器・配管等の修繕料							
これまでの取組内容		・各ポンプ場とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、施設維持のため修繕等を進めているところである。今後は長寿命化計画による機器の更新計画も視野に入れ修繕料等の抑制を検討していく。							
						事業費計		3,000	4,365
		財源内訳				財 源 の 内 容			
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
								3,000	4,365
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)			
事業費		2,128		4,365		3,000			
財源内訳	特定財源								
	一般財源	2,128		4,365		3,000			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	農業集落排水処理場管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算			
<p>・ 農業集落排水処理施設である精華地区、田原地区、東部第1地区、東部第2地区、月ヶ瀬地区の処理場については、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による巡回運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、発生汚泥収集運搬等の経費を必要とする。</p>		維持管理用品					225	備消費費	225	330		
		水道料金					118	光熱水費	118	263		
		電信電話料					320	通信運搬費	320	908		
		運転・包括管理業務委託					21,641	委託料	37,331	28,271		
		場内管理業務委託					2,512					
		濃縮汚泥収集運搬業務委託					12,750					
		自家用電気工作物保安業務委託					428					
		事業概要		浄化槽検査手数料					184	手数料	184	184
		<p>・ 長期継続契約の民間業者による巡回運転管理委託を実施している。平成29年7月からは、処理場等包括民間委託の一部として実施することによる経費削減を行う。</p> <p>・ 動力費(電気料金)等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の運営管理を行っている。</p>		電気料金					14,140	動力費	14,140	14,800
				薬品					163	薬品費	163	1,603
施設材料一式					1,102	材料費	1,102	1,102				
これまでの取組内容							事業費計	53,583	47,461			
		財 源 の 内 容										
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源						53,583	47,461			
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)								
事業費		43,623	47,461	53,583								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	43,623	47,461	53,583								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	農業集落排水処理場維持補修経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費
事業目的及び必要性				積算基礎				節(細節)	金額	前年度予算	
・農業集落排水の処理場7カ所の維持補修経費であり、適切な維持補修により機能を維持していく必要がある。				施設修繕料				5,000	修繕費	5,000	5,000
事業概要											
・処理場、ポンプ場機器等の修繕を行う。											
これまでの取組内容											
・農業集落排水処理施設については、全て供用開始から相当期間を経過し、安定した管理状況になっている。											
									事業費計	5,000	5,000
				財源内訳				財 源 の 内 容			
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源						5,000	5,000
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		54,234	5,000	5,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	54,234	5,000	5,000							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	青山清水園運営管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費
事業目的及び必要性		積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算
<p>・公共下水道単独処理場である青山清水園については、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、発生污泥処分等の経費を必要とする。</p> <p>・施設の運転管理については、長期継続契約により民間業者による常駐運転管理を実施している。平成29年7月より、性能発注による包括民間委託とすることでさらに経費削減を行う。</p> <p>・動力費(電気料金)等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の維持管理を行う。</p>		工事及び維持管理用品	220	備消費費	220	300			
		水道料金、ガス料金	129	光熱水費	129	310			
		運転・包括管理業務委託	66,255	委託料	81,145	65,319			
		脱水污泥収集運搬業務委託	7,102						
		脱水污泥処分業務委託	7,302						
		自家用電気工作物保安業務委託	486						
		ごみ処理、剪定枝葉処理手数料	156	手数料	156	256			
		電気料金	26,167	動力費	26,167	29,511			
		薬品	4,621	薬品費	4,621	18,283			
		施設材料一式	864	材料費	864	864			
これまでの取組内容						燃料費		11	
						事業費計	113,302	114,854	
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)					
事業費		104,548	114,854	113,302					
財源内訳	特定財源	18,335	19,420	16,672	その他	他会計補助金			
	一般財源	86,213	95,434	96,630	一般財源				
						16,672	19,420		
						96,630	95,434		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)					
小事業	平城浄化センター運営管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>・公共下水道単独処理場である平城浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、発生活污水泥収処分の経費を必要とする。</p> <p>・施設の運転管理については、長期継続契約により民間業者による常駐運転管理を実施している。平成29年7月より、性能発注による包括民間委託とすることでさらに経費削減を行う。</p> <p>・動力費(電気料金)等の経費については、直接企業局で予算を執行し、施設の維持管理を行う。</p>		工事及び維持管理用品、一般事務用品	370	備消費費	370	400			
		水道料金、プロパンガス代	237	光熱水費	237	557			
		運転・包括管理業務委託	122,508	委託料	175,121	155,747			
		脱水汚泥収集運搬業務委託	24,120						
		脱水汚泥処分業務委託	27,994						
		自家用電気工作物保安業務委託	499						
		ごみ処理、剪定枝葉手数料	328	手数料	340	434			
		消火器リサイクルシール代	12						
		電気料金	56,091	動力費	56,091	57,543			
		薬品	27,571	薬品費	27,571	36,441			
施設材料一式	1,890	材料費	1,890	1,890					
これまでの取組内容				燃料費	11				
<p>・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。今後は包括民間委託に移行することで、さらに効率的な運営管理を進める。</p> <p>・汚水処理で発生する汚泥処分について、適切な民間処分業者を活用することで、環境保全と処理経費の削減を進めている。</p>				事業費計	261,620	253,023			
財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他		他会計補助金	2,240	5,748			
		一般財源			259,380	247,275			
事業費		27(決算)	28(予算)	29(予算案)					
		294,514	253,023	261,620					
財源内訳	特定財源	2,164	5,748	2,240					
	一般財源	292,350	247,275	259,380					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	佐保台浄化センター運営管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
<p>・公共下水道単独処理場である佐保台浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、発生污泥処分等の経費を必要とする。</p>		<p>工事及び維持管理用品、一般事務用品</p> <p>水道料金、ガス代</p> <p>運転・包括管理業務委託 濃縮污泥収集運搬業務委託 (佐保台→青山) 濃縮污泥脱水費 脱水污泥収集運搬業務委託 脱水污泥処分業務委託 自家用電気工作物保安業務委託</p> <p>ごみ処理、剪定枝葉処理手数料</p> <p>電気料金</p> <p>薬品</p> <p>施設材料費</p>					120	備消費費	120	140
							152	光熱水費	152	260
							38,050	委託料	50,942	43,073
							5,444			
							975			
							3,075			
							3,129			
							269			
							94	手数料	94	194
							7,595	動力費	7,595	7,690
1,717	薬品費	1,717	2,888							
486	材料費	486	486							
<p>これまでの取組内容</p> <p>・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。今後は包括民間委託に移行することで、さらに効率的な運営管理を進める。</p> <p>・汚水処理で発生する污泥処分について、適切な民間処分業者を活用することで、環境保全と処理経費の削減を進めている。</p>			燃料費		11					
				61,106	54,742					
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債					
事業費		52,337	54,742	61,106						
財源内訳	特定財源	7,221	8,145	7,792	その他	他会計補助金				
	一般財源	45,116	46,597	53,314	一般財源					7,792
					一般財源	53,314	46,597			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	公共下水道処理場維持補修経費	会計	下水道事業会計
		款	下水道事業費用
		項	営業費用
		目	処理場費
中事業			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
・公共下水道各処理施設の維持補修経費であり、適切な維持補修により機能を維持していく必要がある。		施設修繕料一式	22,000
		修繕費	22,000
・公共下水道各処理場の維持補修経費であり、各施設の機器・配管等の修繕料、消耗部品の交換等に要する費用		工事請負費	1,250
		事業費計	22,000
・各施設とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、長寿命化計画による機器の更新を踏まえて、修繕費等の抑制の検討を進めている。		前年度予算	
		43,240	44,490
事業概要		財 源 の 内 容	
これまでの取組内容			
・各施設とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、長寿命化計画による機器の更新を踏まえて、修繕費等の抑制の検討を進めている。		財源内訳	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	22,000
		44,490	44,490
事業費		27 (決算)	28 (予算)
		50,547	44,490
財源内訳		29 (予算案)	
		22,000	
		44,490	44,490

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)																		
小事業	公共下水道計画策定経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算											
公共下水道事業に関する各種事業計画を策定する業務で、浸水対策事業、管渠長寿命化事業、下水道事業認可等の計画策定を行う。		合流区域の効率的な浸水対策計画等業務委託 15,000 下水道管渠長寿命化計画策定等業務委託 30,000 奈良市流域関連公共下水道認可変更業務委託 22,300 奈良市月ヶ瀬地区下水道認可取得業務委託 5,400							委託料	72,700	30,000											
									事業概要		・合流区域の浸水対策事業について、事業効率を考慮した実現可能な計画案を策定する。 ・すでに一部で事業に着手している管渠長寿命化計画について、既計画策定済区域とは別の区域での計画策定を行い、事業区域を拡大する。 ・事業認可の更新を行い、さらなる効率的な事業計画を策定する。							事業費計		72,700	30,000	
これまでの取組内容		・合流区域の浸水対策については、継続して進めてきており一定の成果は出ているが、近年多発している集中豪雨による浸水被害を解消するために効率的な計画案の策定を行う。 ・管渠の長寿命化事業については、2地区で計画策定が完了し工事に着手している。今後、計画地区を拡大して並行して工事を進める予定である。							財源の内訳									財 源 の 内 容				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">27 (決算)</th> <th style="width: 15%;">28 (予算)</th> <th style="width: 15%;">29 (予算案)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> <td style="text-align: center;">72,700</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td style="text-align: center;">25,000</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">5,000</td> </tr> </table>										27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	事業費	0	30,000	72,700	財源内訳	特定財源	25,000	30,000	一般財源	0
			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																	
事業費	0	30,000	72,700																			
財源内訳	特定財源	25,000	30,000																			
	一般財源	0	5,000																			
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">27 (決算)</th> <th style="width: 15%;">28 (予算)</th> <th style="width: 15%;">29 (予算案)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> <td style="text-align: center;">72,700</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td style="text-align: center;">25,000</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">5,000</td> </tr> </table>			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	事業費	0	30,000	72,700	財源内訳	特定財源	25,000	30,000	一般財源	0	5,000	県支出金		地方債			
			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																	
事業費	0	30,000	72,700																			
財源内訳	特定財源	25,000	30,000																			
	一般財源	0	5,000																			
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">27 (決算)</th> <th style="width: 15%;">28 (予算)</th> <th style="width: 15%;">29 (予算案)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> <td style="text-align: center;">72,700</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td style="text-align: center;">25,000</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">5,000</td> </tr> </table>			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	事業費	0	30,000	72,700	財源内訳	特定財源	25,000	30,000	一般財源	0	5,000	その他		他会計補助金		7,500	10,000
			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																	
事業費	0	30,000	72,700																			
財源内訳	特定財源	25,000	30,000																			
	一般財源	0	5,000																			
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">27 (決算)</th> <th style="width: 15%;">28 (予算)</th> <th style="width: 15%;">29 (予算案)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> <td style="text-align: center;">72,700</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td style="text-align: center;">25,000</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">5,000</td> </tr> </table>			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	事業費	0	30,000	72,700	財源内訳	特定財源	25,000	30,000	一般財源	0	5,000	一般財源				42,700	5,000
			27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)																	
事業費	0	30,000	72,700																			
財源内訳	特定財源	25,000	30,000																			
	一般財源	0	5,000																			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	下水道事務経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
課の庶務及び各種研修に参加するための経費		普通旅費、研修等旅費					22	旅費	22	21
		研修出席負担金					37	研修費	37	30
		一般事務用品、新聞・図書、課内備品					301	備用品費	378	0
		コピー料金					77			
		マイクロフィルム策定業務委託					1,484	委託料	1,484	1,542
		有料道路通行料					10	賃借料	15	15
		有料駐車場代					5			
		大和川上流・宇陀川流域下水道協議会会費					190	負担金	190	2,211
		事業概要 ・各種研修会の参加費、研修費等 ・一般事務費、文書保存業務委託、所属協議会会費等						燃料費		19
								修繕費		49
事業費計							2,126	3,887		
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
・下水道財政が厳しい中であるが、職員のスキルアップのために有効な研修会等には、積極的に参加する。		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)						
事業費		8,193	3,887	2,126	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	8,193	3,887	2,126	一般財源					
							2,126	3,887		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	下水道計画管理課
----	----------

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	下水道事業受益者負担金賦課徴収経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
公共下水道事業に要する費用の一部に充てるため、当該事業により築造される公共下水道の排水区域内に存する土地の所有者(受益者)に対し、下水道事業受益者負担金を賦課徴収する。		徴収旅費					1	旅費	1	1		
		前納報奨金					1,680	報償費	1,680	1,939		
		一般事務用品					60	備用品費	60	75		
		納入通知書等発行					216	印刷製本費	216	224		
		納入通知書発送用等					75	通信運搬費	75	85		
		金融機関照会手数料					1	手数料	1	1		
事業概要												
賦課対象区域内の土地所有者に申告書を送付し、申告及び職権による受益者の確定、申請に基づく調査による減免額の確定をし、賦課決定及び納付書を送付する。 受益者負担金は3年9回に分割して徴収することとなっているが、受益者は全部または一部を前納することができ、一括納付者に対して納付期別に応じた報奨金を交付する。 また、未納者に対し督促状の送付を行うとともに、文書・電話・訪問による催告を行う。												
		これまでの取組内容										
		供用開始から遅延なく賦課決定を行うため、平成27年度より賦課決定を年1回から年3回とした。									事業費計	2,033
		財源内訳		財 源 の 内 容								
				国庫支出金								
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				一般財源						2,033	2,325	
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)								
事業費		0	2,325	2,033								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	0	2,325	2,033								

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	農業集落排水事業分担金賦課徴収経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細 節)	金 額	前年度予算	
農業集落排水事業に要する費用の一部に充てるため、当該事業により築造される農業集落排水処理施設を使用することができる区域内に存する建物の所有者（受益者）に対し、農業集落排水事業分担金を賦課徴収する。							1	備消費費	1	1
							1	通信運搬費	1	1
事業概要		賦課対象区域内の建造物所有者に申告書を送付し、申告及び職権による受益者の確定、申請に基づく調査による減免額の確定をし、賦課決定及び納付書を送付する。 また、未納者に対し督促状の送付を行うとともに、文書・電話・訪問による催告を行う。								
これまでの取組内容										
農業集落排水施設の管渠建設は平成26年度で終了したため、既存の建物に係る分担金の賦課は平成27年度で終了しているが、今後も、本管沿線で新たに取付が発生した家屋に対しては賦課を行う。							2	2	2	2
事業費		27 (決算)			28 (予算)			29 (予算案)		
財源内訳	特定財源									
	一般財源	5	2	2						
		27 (決算)			28 (予算)			29 (予算案)		
事業費		5	2	2						
		27 (決算)			28 (予算)			29 (予算案)		
財源内訳										
特定財源										
一般財源		5	2	2						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	貸倒引当金繰入額	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
地方公営企業法の規定により、将来における下水道受益者負担金及び農業集落排水分担金の回収不能分を、貸倒引当金として引き当てておかなければならない。		受益者負担金						141	貸倒引当金繰入額	141	318
									事業費計	141	318
事業概要		将来における下水道受益者負担金及び農業集落排水分担金の回収不能分を貸倒引当金として引き当てる。									
これまでの取組内容											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容						
事業費		0	318	141	財源内訳						
財源内訳	特定財源				国庫支出金						
	一般財源	0	318	141	県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源					141	318

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)								
小事業	流域下水道管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	流域下水道管理費			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>奈良市の公共下水道は単独処理場（平城・佐保台・青山・月ヶ瀬）で処理するもの以外は奈良県の流域下水道に接続し、奈良県の浄化センターで最終処理されているため、流域下水道を使用するにあたり、流域下水道の維持管理等に要する費用を負担する。</p>		<p>流域下水道維持管理等負担金 2,261,964</p>							負担金	2,261,964	2,190,855	
									事業費計	2,261,964	2,190,855	
事業概要		<p>流域下水道を管理する奈良県に対して、流域下水道で処理される有収水量やその水質、合流管に流入する雨水量に、定められた単価を乗じて決定される負担金を支払う。</p>										
これまでの取組内容		<p>単価は奈良県議会で議決されるものであり、引き下げを県へ要望してきた。平成27年4月（第2期）以降の一般・中間・特定排水の単価がそれぞれ2円引き下げられた。</p>										
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容							
事業費		2,224,383	2,190,855	2,261,964	財源内訳							
財源内訳	特定財源	176,458	160,507	159,334	国庫支出金							
	一般財源	2,047,925	2,030,348	2,102,630	県支出金							
					地方債							
					その他	他会計補助金				159,334	160,507	
					一般財源						2,102,630	2,030,348

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		(単位：千円)	
その他			
小事業	支払利息及び企業債取扱諸費	会計	下水道事業会計
		款	下水道事業費用
		項	営業外費用
		目	支払利息及び企業債取扱諸費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎	
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収を管理するためのシステムに係る費用で、リース資産購入利息である。		支払利息及び企業債取扱諸費	141
		リース資産購入利息	141
事業概要			
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収事務を過失、遺漏がないよう適正に執行するため、平成26年3月からシステムを5カ年の長期継続契約で導入している。そのリース資産購入利息である。			
これまでの取組内容			
平成26年3月から導入 5年間の長期継続契約			
		事業費計	141
		141	141
財源内訳		財 源 の 内 容	
		国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	141
		141	141
事業費		27 (決算)	28 (予算)
		141	141
財源内訳		29 (予算案)	
		141	
		141	141

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	過年度損益修正損	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
過年度分の受益者負担金の賦課誤りや、過誤納が判明した場合に還付するための費用		受益者負担金還付金						1	過年度損益修正損	1	1
								事業費計		1	1
事業概要		申告誤りによる賦課誤り等があった場合、受益者負担金を還付する。									
これまでの取組内容		事務の精度向上により賦課誤りはほぼ無く、過誤納も当年度中に処理するようにしている。									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	財 源 の 内 容						
事業費		0	1	1	財源内訳						
財源内訳	特定財源				国庫支出金						
	一般財源	0	1	1	県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源					1	1

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分 投資		(単位：千円)									
小事業	公共下水道管渠改良事業	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠改良費		
		中事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
公共下水道管渠の改良事業で、老朽化等に伴う人孔鉄蓋、管渠、取付管の改良工事、マンホールポンプ場水中ポンプ更新工事を実施する。		一般事務用品					120	備消費費	120	130	
		管渠改良工事(中町他)					16,092	工事請負費	33,581	35,473	
		公共事業に伴う人孔鉄蓋等改良工事(高畑町)					3,402				
		老朽化に伴う人孔鉄蓋等改良工事(高樋町)					6,351				
		マンホールポンプ場水中ポンプ更新工事					6,300				
		取付管改良工事					1,436				
事業概要		・老朽化により危険な状況となった、中町の水管橋部の改良工事を行う。 ・他の公共事業により影響を受ける下水道施設の改良工事を行う。 ・国庫補助対象とならない老朽化施設の改築を行う。									
これまでの取組内容		・極度に老朽化した排水渠改良工事については、平成21年度から取り組んでいるが、平成29年度は中町の水管橋改良工事を優先するため、1カ年休止する。 ・これまで補助対象とならない施設について、事故防止とライフサイクルコストの縮減のために改築工事に取り組んでいる。									
							事業費計	33,701	35,603		
		財源内訳					財 源 の 内 容				
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)							
事業費		25,093	35,603	33,701		地方債					
財源内訳	特定財源		35,400	33,700		その他					
	一般財源	25,093	203	1		一般財源					
						1 203					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分		投資		(単位：千円)							
小事業	公共下水道処理場改良事業	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	処理場建設改良費		
事業目的及び必要性		積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算		
平城、佐保台、青山各処理場において、全窒素・全リン／COD自動計測装置が老朽化により機能保持が困難となったため更新工事を行う。		全窒素・全りん／COD自動測定装置更新工事					19,008	工事請負費	19,008		
事業概要		各処理場の全窒素・全リン／COD自動計測装置の更新工事を実施する。									
これまでの取組内容		環境省による水質総量規制の変貌に従い、順次機器の設置、増設等を行ってきた。									
							事業費計	19,008	0		
		財源内訳	財源の内容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)	地方債						
事業費			0	19,008							
財源内訳	特定財源			19,000	その他						
	一般財源		0	8	一般財源						
						8	0				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 下水道計画管理課

区分 投資		(単位：千円)									
小事業	下水道受益者負担金システムに係る経費（リース資産購入費）	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	リース資産購入費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									
事業概要		節（細節） 金 額 前年度予算									
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収を管理するためのシステムに係る費用で、リース資産購入費である。		下水道受益者負担金システム（リース資産購入費分）		1,859	リース資産購入費		1,859	1,859			
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収事務を過失、遺漏がないよう適正に執行するため、平成26年3月からシステムを導入している。そのリース資産の購入費である。											
これまでの取組内容 平成26年3月から導入 5年間の長期継続契約											
		事業費計							1,859	1,859	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源								1,859	1,859
事業費		27（決算）	28（予算）	29（予算案）							
事業費		1,859	1,859	1,859							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	1,859	1,859	1,859							

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	その他	(単位：千円)								
小事業	農業集落排水処理施設維持補修経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
農業集落排水の道路の維持補修経費であり、下水道本管・取付管等の破損による補修、管内の詰まりに対応する浚渫等に要する経費である。		管渠補修修繕					1,778	修繕費	1,778	1,424
		取付管移送工事					357	工事請負費	357	226
		修繕用材料					112	材料費	112	112
事業概要		下水道本管・取付管等の破損による補修、管内の詰まりに対応する浚渫等を行う。								
これまでの取組内容		農業集落排水処理施設については、特に管渠において供用開始から日が浅いうちは、排水柵の位置修正に伴う補修工事等が多く発生したが、現在供用開始から期間が経過し、安定した管理状況となっている。								
							事業費計	2,247	1,762	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)						
事業費		428	1,762	2,247	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	428	1,762	2,247	一般財源					
					2,247 1,762					

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業技術監理課

区分	その他	(単位：千円)										
小事業	工事設計積算システムの運用	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
下水道工事における設計積算システムである。システムを運用することで適正な工事設計積算及び設計に係る時間短縮と事務の効率化を図ることができる。		土木積算システム等賃借料					472	賃借料	691	674		
		自治体版土木積算システム基準データ使用料					219					
		土木積算システム事務機器修繕料					50	修繕費	50	0		
		土木積算システム用事務機器等の使用にかかる企業局負担					100	負担金	100	186		
事業概要		・システムデータの使用にかかる賃借料 ・システムソフトの保守経費 ・システム機器の使用にかかる負担金										
これまでの取組内容		企業局の下水道工事設計担当者が同一の基準で設計できるようシステムを運用している。 またシステム利用料は奈良県下の市町村が共同で契約することによりコスト削減を図っている。										
								事業費計	841	860		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)								
事業費		0	860	841		地方債						
財源内訳	特定財源					その他						
	一般財源	0	860	841		一般財源			841	860		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局企業技術監理課

区分	その他	(単位：千円)							
小事業	部・課事務経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
		中事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
部及び課の事務運営のために必要となる経費のうち下水道事業費用で計上するもの		図書 11					備用品費	11	422
							賃借料		36
事業概要		下水道事業の工事設計積算に必要な図書の購入					事業費計	11	458
これまでの取組内容							執行においては、再度必要性のチェックを行い、経費削減に努める。		
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)					
事業費			458	11					
財源内訳	特定財源								
	一般財源		458	11					
							11	458	

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	特定事業場等水質指導経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費			
				中事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算				
・事業場から排出される汚水の水質を測定し、監督指導を行うことで、水質の保全を目的とする。				特定排水水質検査実施及び結果通知				26	通信運搬費	45	28			
				特定事業場等水質調査通知						19				
				特定排水事業所に係る水質検査業務委託						2,700	委託料	4,698	3,844	
				流域下水道接続口及び奈良幹線最終口における水質検査委託						1,998				
事業概要														
(特定排水) ・下水道条例第18条の規定により、事業所から排出される汚水のうち750㎡を越える部分については、汚水の水質によって定める使用料を賦課することが定められている。特定排水の水質検査を委託し、水質区分を認定する。 (流域検査) ・奈良県の流域関連公共下水道の流域下水道への接続等要綱第7により接続箇所の水質を測定し、報告することが定められているため、流域下水道に流入する水質および奈良幹線最終口における水質を把握するため水質検査を委託する。														
これまでの取組内容														
・水質保全の観点から、同事業は法令に従って適切に実施している。														
								事業費計		4,743	3,872			
				財源内訳	財 源 の 内 容									
				国庫支出金										
				県支出金										
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債									
事業費		2,274	3,872	4,743	その他									
財源内訳	特定財源	1,137	1,936	2,371	他会計補助金				2,371	1,936				
	一般財源	1,137	1,936	2,372	一般財源				2,372	1,936				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	下水道事業啓発経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費	
		中事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
・ 公共下水道処理区域内における下水道の利用促進を図り、公共下水道への接続を啓発する。		臨時職員給料、通勤手当 (2人)					3,074	賃金	3,416	1,242
		非常勤嘱託職員給料、通勤手当 (1人)					342 2,950 144	報償費	3,094	5,672
		臨時職員社会保険料等事業主負担分					516	保険料	970	861
		非常勤嘱託職員社会保険料等事業主負担分					454			
事業概要		・ 公共下水道への利用促進について、水洗便所促進用パンフレット等を活用して接続を啓発する。								
これまでの取組内容		・ 下水道の普及促進の一環として、地域社会活動の場を活用して合流式下水道の流下にあたる河川浄化活動を行っている。 ・ 平成28年度より県の補助金を活用して非常勤嘱託職員を配置し、下水道未接続家屋への各戸訪問を行っている。								
							備消費費		165	
							印刷製本費		104	
							事業費計	7,480	8,044	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金	流域下水道負荷軽減等推進事業補助金						1,880	3,259
事業費		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)						
		1,206	8,044	7,480						
財源内訳	特定財源	10	3,259	5,620	その他 他会計補助金					3,740
	一般財源	1,196	4,785	1,860	一般財源					1,860

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		その他		(単位：千円)						
小事業	下水道普及助成経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
・公共下水道が整備された地区において、法令に従い早期に家庭排水を接続する。		一般事務用品					25	備用品費	25	25
		水洗便所改造融資斡旋決定通知書送付用					3	通信運搬費	3	2
		水洗便所設備費助成金					2,500	負担金	2,510	3,508
		水洗便所改造資金融資利子補給金					10			
事業概要		・公共下水道が整備されてから3年以内に汲み取り便所及び浄化槽を使用している便所を公共下水道に直結した水洗便所に改造する費用に対し、助成金の交付及び融資あっせんを行っている。								
これまでの取組内容										
・市民の一時的な負担を少なくし、接続を促進する効果のある制度であるため継続している。H28年度から2年間水洗便所助成金の交付条件の緩和及び増額を行う。										
							事業費計	2,538	3,535	
財源内訳		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		他会計補助金							1,269	3,535
		一般財源							1,269	0
事業費		27(決算)	28(予算)	29(予算案)						
		665	3,535	2,538						
財源内訳	特定財源	333	3,535	1,269						
	一般財源	332	0	1,269						

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		その他		(単位：千円)															
小事業	排水設備経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費										
		中事業																	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算									
・各宅地に排水設備が設置される際、計画が法令等に適合していることを確認する。 ・工事完了後、下水道条例第9条の規定により完了届けを受理し、完了検査を行う。		下水道排水設備講習会等						11	旅費	11	7								
		下水道排水設備講習会						15	研修費	15	15								
		非常勤嘱託職員給料、通勤手当(2人)						5,900 480	報償費	6,380	9,281								
		一般事務用品						65	備消費費	185	69								
		図書						15											
		車両用品						105											
		事業概要		・各宅地内に排水設備が設置される際、排水設備等計画確認申請書を受理し、計画が法令等に適合していることを確認し、排水設備等計画確認通知書を交付する。また、工事完了後、完了届けを受理し完了検査を行い合格した場合は検査済証を交付する。															
		・平成23年度までは完了検査業務を民間委託していたが、平成24年度より非常勤嘱託職員配置による業務形態に変更した。								ガソリン代						302	燃料費	302	349
										排水設備等計画確認申請書等						201	印刷製本費	201	210
										排水設備指定工事店届出案内等						9	通信運搬費	41	55
										排水設備工事責任技術者更新登録通知						6			
										条例改正に伴う周知通知						26			
										車検代・12カ月点検						324	修繕費	412	186
										車両修理						88			
										非常勤嘱託2人 社会保険料等事業主負担分						944	保険料	944	1,547
これまでの取組内容																事業費計		8,491	11,719
										財 源 の 内 容									
										国庫支出金									
										県支出金									
										地方債									
										その他									
				他会計補助金								4,245	5,816						
		一般財源								4,246	5,903								
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)															
事業費		10,379	11,719	8,491															
財源内訳	特定財源	5,430	5,816	4,245															
	一般財源	4,949	5,903	4,246															

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		(単位：千円)						
その他								
会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費	
小事業	農業集落排水処理施設普及助成経費			中事業				
事業目的及び必要性				積 算 基 礎		節 (細節)	金 額	前年度予算
・公共下水道が整備された地区において、法令に従い早期に家庭排水を接続する。 ・公共下水道が整備されてから3年以内に汲み取り便所及び浄化槽を使用している便所を公共下水道に直結した水洗便所に改造する費用に対し、助成金の交付及び融資あっせんを行っている。				一般事務用品	10	備用品費	10	100
				排水設備等計画確認申請書等	21	印刷製本費	21	0
				水洗便所設備費助成金	900	負担金	900	1,500
						事業費計	931	1,600
事業概要				財 源 の 内 容				
・市民の一時的な負担を少なくし、接続を促進する効果のある制度であるため継続している。H28年度から2年間水洗便所助成金の交付条件の緩和及び増額を行う。				財源内訳				
				国庫支出金				
				県支出金				
				地方債				
				その他	他会計補助金	466	1,600	
				一般財源				
				一般財源	465	465	0	
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)				
事業費		265	1,600	931				
財源内訳	特定財源	132	1,600	466				
	一般財源	133	0	465				

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分 投資		(単位：千円)										
小事業	公共下水道汚水柵及び取付管布設事業	会計	下水道事業会計		款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費		
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
・公共下水道本管整備済みの区域で、汚水柵が設置されていない箇所について、所有者からの申請に基づき設置を行う。 ・汚水柵を設置することで公共下水道を使用すると受益者負担金、使用料の収入が増加するため、下水道事業の経営改善につながる。		一般事務用品、図書、工事及び維持管理用品						178	備消費費	178	214	
		汚水柵及び取付管工事						68,904	工事請負費	68,904	71,972	
事業概要		・下水道本管の整備済みの区域で、所有者の申請に基づき、汚水柵の設置を実施していく。										
これまでの取組内容		・以前から継続して事業を進めてきたが、平成27年度から下水道条例施行規程を変更し、本管布設後の汚水柵の設置を原則自己負担とし、3年間のみ猶予期間とする。										
								事業費計		69,082	72,186	
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源										
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)						
事業費												
		52,974		72,186		69,082						
財源内訳	特定財源											
	一般財源	52,974		72,186		69,082						
								69,082		72,186		

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給排水課

区分		投資		(単位：千円)							
小事業	農業集落汚水柵及び取付管布設事業	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費		
事業目的及び必要性		積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算		
・農業集落排水本管整備済みの区域で、汚水柵が設置されていない箇所について、所有者からの申請に基づき設置を行う。		汚水柵及び取付管工事					1,253	工事請負費	1,253	755	
							事業費計			1,253	755
事業概要		・農業集落排水本管の整備済みの区域で、所有者の申請に基づき、汚水柵の設置を実施していく。									
これまでの取組内容		・以前から継続して事業を進めてきたが、平成27年度から農業集落排水条例施行規程を変更し、本管布設後の汚水柵の設置を原則自己負担とし、3年間のみ猶予期間とする。									
		27(決算)		28(予算)		29(予算案)					
事業費		509	755	1,253							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	509	755	1,253							
		財源の内訳		財源の内容							
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源				1,253		755			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道工務課

区分		(単位：千円)					
区分	その他						
小事業	浄化槽設置整備経費	会計	下水道事業会計				
		款	下水道事業費用				
		項	営業費用				
		目	普及指導費				
		中事業					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					
本事業は、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽設置を予定している者に対して助成を行い、浄化槽設置整備を促進する。		浄化槽設置整備費助成金	負担金	13,652	17,787		
		5人槽	5基	3,440			
		7人槽	11基	9,086			
		10人槽	1基	1,096			
		奈良県浄化槽推進協議会等負担金		30			
		浄化槽設置整備関連総会等旅費		5	旅費	5	0
		新聞・図書		8	備消費費	8	0
		事業概要					
		循環型社会形成推進交付金交付要綱に基づき、東部・月ヶ瀬の公共下水道事業整備区域及び農業集落排水事業整備済区域外の区域、都祁地域に対して補助金を給付する。					
		これまでの取組内容					
浄化槽設置整備費の助成を行うことで、浄化槽設置整備を促進した。							
		事業費計		13,665	17,787		
		財 源 の 内 容					
		財源内訳					
		国庫支出金		2,254	2,954		
		県支出金		2,254	2,954		
		地方債					
		その他	他会計負担金	9,157	11,879		
		一般財源		0	0		
				27 (決算)	28 (予算)		
				29 (予算案)			
事業費			17,787	13,665			
財源内訳	特定財源		17,787	13,665			
	一般財源		0	0			

平成 29 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道工務課

区分 投資		(単位：千円)										
小事業	公共下水道事業	会計	下水道事業会計		款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費		
		中事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算		
<p>本事業は、市民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全などの役割を担っており、市民が健康で文化的な生活を営む上で欠かすことのできない施設であるため、計画的かつ効率的に整備する。</p>		公共下水道築造工事 (補助)		1件	220m	50,000		工事請負費	164,900	182,870		
		真空弁ユニット設置工事 (補助)		6基		15,000						
		県道木津横田線電線共同溝工事に伴う下水道工事 (単独)				31,000						
		三条町地内		1件	200m							
		公共下水道築造工事 (単独)		6件	540m	52,000						
		人孔布設替工事 (単独)		5カ所		1,900						
		真空弁ユニット設置工事 (単独)		6基		15,000						
		実施設計委託 (単独) 市内一円			400m	14,500			委託料	24,200	15,520	
		ボックスカルバート製作委託 (単独)				9,700						
		三条町地内			120m							
<p>下水道法第3条に基づき、社会資本整備総合交付金を活用して計画的かつ効率的に整備を行う。</p>		水道移設補償費 (補助)		1件	45m	6,086		補償金	16,082	9,000		
		水道移設補償費 (単独)		6件	485m	7,996						
		ガス施設移設補償 (単独)		1件	50m	2,000						
		事務費				3,708			賃金	1,684	0	
									旅費	19	58	
									研修費	55	26	
									備用品費	1,319	1,959	
									燃料費	64	431	
									賃借料	216	481	
									修繕費	76	395	
							保険料	275	0			
							印刷製本費		53			
							通信運搬費		9			
							負担金		448			
							事業費計	208,890	211,250			
<p>これまでの取組内容</p> <p>昭和26年度から公共下水道事業を実施してきたが、その整備状況は、公共下水道普及率 (人口比率) が平成27年度末で91.2%となった。 また、事業認可区域6,652haのうち、処理区域が4,985.2haとなり、整備率が74.9%になった。</p>		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金								35,543	60,000
		県支出金										
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)	地方債					168,000	145,700	
財源内訳	特定財源	178,328	211,250	208,890	その他	工事負担金				5,280	5,460	
	一般財源	28	90	67	一般財源					67	90	

